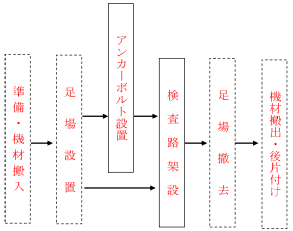


改正理由	一部改正		改正	備考																																																						
	現 行		改 正																																																							
	<p>3. 単 価 表</p> <p>(1) 橋台・橋脚工コンクリート打設 10m<sup>3</sup>当り単価表 (橋台・橋脚工 (2))</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB474310</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td>表2.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>10</td> <td>(2)必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 1. 圧送管組立・撤去費、養生工を計上した場合は諸雑費の対象としない。  2. 養生工については、「第Ⅱ編第4章コンクリート工①コンクリート工4-2養生工、4-3養生工(特殊養生)」、「第Ⅱ編第5章仮設工③-2雪巻仮囲い工5. 養生工」によるものとする。</p> <p>(2) 圧送管組立・撤去費単価表  圧送管組立・撤去費は、「橋台・橋脚工(1)4. 単価表(4)圧送管組立・撤去費単価表(橋台・橋脚10m<sup>3</sup>当り)」を適用する。</p> <p>(3) 機械運転単価表  機械運転単価表は、「橋台・橋脚工(1)4. 単価表(6)機械運転単価表」を適用する。</p>		施工歩掛コード		WB474310		名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土木一般世話役		人		表2.1	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2		コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表2.1 機械損料	圧送管組立・撤去費		m <sup>2</sup>	10	(2)必要に応じて計上 (注)	養生工		式	1	(注)	諸 雑 費		式	1	表2.1	計					<p>現行どおり</p> <p>(3) 機械運転単価表  機械運転単価表は、「橋台・橋脚工(1)4. 単価表(5.4)機械運転単価表」を適用する。</p>	記載の変更
施工歩掛コード		WB474310																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																						
土木一般世話役		人		表2.1																																																						
特殊作業員		人		〃																																																						
普通作業員		人		〃																																																						
コンクリート		m <sup>3</sup>	10.2																																																							
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.06	表2.1 機械損料																																																						
圧送管組立・撤去費		m <sup>2</sup>	10	(2)必要に応じて計上 (注)																																																						
養生工		式	1	(注)																																																						
諸 雑 費		式	1	表2.1																																																						
計																																																										
	<p>4. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 橋台・橋脚コンクリート打設</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB474310</td> <td>施工単位</td> <td>m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">施工区分</th> <th colspan="5">入 力 条 件</th> </tr> <tr> <th>J 1</th> <th>J 2</th> <th>J 3</th> <th>J 4</th> <th>J 5</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>生コンクリート規格</td> <td>養生工</td> <td>生コンクリートの夜間割増の有無</td> <td>圧送管組立・撤去の有無</td> <td>圧送管延長</td> </tr> <tr> <td>(表4.1)</td> <td>(表4.2)</td> <td>①無 ②有</td> <td>①無 ②有</td> <td>(m) (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 施工量は、圧送管の有無毎の本体コンクリートの設計量(壁高欄等を除く)を入力すること。  2. J 1条件で③を選択した場合は、生コンクリート単価 (Y-0210000) [円/m<sup>3</sup>]を単価登録すること。  3. J 2条件で①~④を選択した場合は各養生費が計上される。  4. J 3条件で②を選択した場合は、生コンクリート夜間割増額 (Y-0213000) [円/m<sup>3</sup>]を単価登録すること。また、労務費調整係数も入力すること。  5. J 4条件は圧送管延長が30mを超えた場合に計上する。なお、J 4条件で①を選択した場合は、J 5条件を入力する必要はない。  6. J 4条件で②を選択した場合は、J 5条件でコンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長を実数入力すること。なお、圧送管延長は、標準日打設量に基づく、日々の圧送管延長を平均した延長となるため留意すること。  7. 圧送管組立・撤去は日々組立撤去に適用する。</p>		施工歩掛コード	WB474310	施工単位	m <sup>3</sup>	施工区分	入 力 条 件					J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	各 種	生コンクリート規格	養生工	生コンクリートの夜間割増の有無	圧送管組立・撤去の有無	圧送管延長	(表4.1)	(表4.2)	①無 ②有	①無 ②有	(m) (実数入力)	<p>現行どおり</p>																													
施工歩掛コード	WB474310	施工単位	m <sup>3</sup>																																																							
施工区分	入 力 条 件																																																									
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																					
各 種	生コンクリート規格	養生工	生コンクリートの夜間割増の有無	圧送管組立・撤去の有無	圧送管延長																																																					
	(表4.1)	(表4.2)	①無 ②有	①無 ②有	(m) (実数入力)																																																					
積算上の注意事項				(控え頁) 2/2																																																						

工 種	橋梁検査路架設工
-----	----------

改正理由	新規改正	改正 現行																																						
現 行	改 正		備 考																																					
<p>新規</p>	<p><b>⑩ 橋梁検査路架設工</b></p> <p><b>1. 適用範囲</b>            本資料は、鋼橋・PC 橋の橋台・橋脚・桁間へ橋梁検査路を設置する作業に適用する。            検査路の材質は鋼製、アルミ製、FRP製とする。なお、工場における鋼橋製作に検査路が含まれている場合、本歩掛は適用できない。            また、検査路更新工事において旧検査路撤去に関するアンカー孔処理、主桁ブラケット塗装等、撤去における一切の作業は含まない。</p> <p><b>2. 施工概要</b>            施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注)本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> </div> <p><b>3. 施工歩掛</b>  <b>3-1 アンカーボルト設置歩掛</b>            検査路架設にかかるアンカーボルト設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 アンカーボルト設置歩掛 (100本当たり)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>足場有り</th> <th>足場無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">1.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">1.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.7</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー ボ ル ト</td> <td>各種</td> <td>本</td> <td colspan="2">100</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト(幅広デッキ、ブーム型)作業床高12m</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、検査路を架設する際のアンカーボルト設置(コンクリート削孔含む)である。            2. 諸雑費は、ハンマドリル・電動発電機の損料、燃料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。            3. 足場の設置は、別途計上する。            4. 高所作業車は、賃料とする。            なお、現場条件等により上記の高所作業車規格により難い場合は、別途考慮する。</p>		名 称	規 格	単 位	数 量		足場有り	足場無し	土 木 一 般 世 話 役		人	1.2		特 殊 作 業 員		人	1.3		普 通 作 業 員		人	0.7		ア ン カ ー ボ ル ト	各種	本	100		高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ、ブーム型)作業床高12m	日	—	1.1	諸 雑 費 率		%	2		<p>記載の変更 (歩掛改定に伴う)</p>
名 称	規 格	単 位				数 量																																		
			足場有り	足場無し																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	1.2																																					
特 殊 作 業 員		人	1.3																																					
普 通 作 業 員		人	0.7																																					
ア ン カ ー ボ ル ト	各種	本	100																																					
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ、ブーム型)作業床高12m	日	—	1.1																																				
諸 雑 費 率		%	2																																					
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p>1 / 4</p>																																					

工 種	橋梁検査路架設工
-----	----------

改正理由	新規改正	改正 現行																																																				
現	行	改	正																																																			
<p style="text-align: center;">新規</p>		<p>3-2 検査路架設歩掛 検査路架設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 検査路架設歩掛 (10m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>足場有り</th> <th>足場無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2">1.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2">0.8</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付・ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.71</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト（幅広デッキ、 ブーム型）作業床高12m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.71</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、歩廊設置を含まない場合は適用できない。（(例)昇降設備のみ設置等） 2. 本歩掛は、トラック[クレーン装置付]により検査路を架設（現地組立、ブラケット設置、昇降設備設置含）するものである。 3. 諸雑費は、インパクトレンチ・チェーンブロックの損料の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 足場の設置は、別途計上する。 5. 高所作業車は、賃料とする。 なお、現場条件等により上記の高所作業車規格により難しい場合は、別途考慮する。 6. トラック[クレーン装置付]は、賃料とする。 なお、現場条件等により上記のトラック[クレーン装置付]規格により難しい場合は、別途考慮する。 7. 検査路の数量は、歩廊長（中心延長）とする。</p> <p>4. 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作 業 名</th> <th colspan="2">作業日当り標準作業量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>足場有り</th> <th>足場無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンカーボルト設置</td> <td>92 本/日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>検査路架設</td> <td>14 m/日</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名 称	規 格	単 位	数 量		足場有り	足場無し	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7		特 殊 作 業 員		〃	1.7		普 通 作 業 員		〃	0.8		ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付・ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日	0.71		高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト（幅広デッキ、 ブーム型）作業床高12m	〃	—	0.71	諸 雑 費 率		%	0.3		作 業 名	作業日当り標準作業量		摘 要	足場有り	足場無し	アンカーボルト設置	92 本/日			検査路架設	14 m/日		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																			
			足場有り	足場無し																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7																																																			
特 殊 作 業 員		〃	1.7																																																			
普 通 作 業 員		〃	0.8																																																			
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付・ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日	0.71																																																			
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト（幅広デッキ、 ブーム型）作業床高12m	〃	—	0.71																																																		
諸 雑 費 率		%	0.3																																																			
作 業 名	作業日当り標準作業量		摘 要																																																			
	足場有り	足場無し																																																				
アンカーボルト設置	92 本/日																																																					
検査路架設	14 m/日																																																					
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p>2/4</p>																																																			

工 種	橋梁検査路架設工
-----	----------

改正理由	新規改正	改正 現 行																																																																																																		
現	行	改 正	備 考																																																																																																	
<p style="text-align: center;">新規</p>		<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) アンカーボルト設置100本当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工手順コード</td> <td>BB474510</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー ボ ル ト</td> <td>各種</td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料 足場を使用しない場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 補 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) アンカーボルトの材料単価(Y-0112104) [円/本]を単価登録すること。</p> <p>(2) 検査路架設10m当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工手順コード</td> <td>BB474520</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料 足場を使用しない場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 補 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 検査路の材料費は、別途計上する。</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31</td> </tr> </tbody> </table>		施工手順コード	BB474510	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	特 殊 作 業 員		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	ア ン カ ー ボ ル ト	各種	本	100		高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	日		表3.1 機械賃料 足場を使用しない場合に計上	諸 補 費		式	1	表3.1	計					施工手順コード	BB474520	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日		表3.2 機械賃料	高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	日		表3.2 機械賃料 足場を使用しない場合に計上	諸 補 費		式	1	表3.2	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31	記載の変更 (歩掛改定に伴う)
		施工手順コード	BB474510																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																
特 殊 作 業 員		人		〃																																																																																																
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																
ア ン カ ー ボ ル ト	各種	本	100																																																																																																	
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	日		表3.1 機械賃料 足場を使用しない場合に計上																																																																																																
諸 補 費		式	1	表3.1																																																																																																
計																																																																																																				
施工手順コード	BB474520																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																
特 殊 作 業 員		人		〃																																																																																																
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日		表3.2 機械賃料																																																																																																
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	日		表3.2 機械賃料 足場を使用しない場合に計上																																																																																																
諸 補 費		式	1	表3.2																																																																																																
計																																																																																																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																	
高 所 作 業 車	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36																																																																																																	
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31																																																																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 3/4																																																																																																	

工 種	橋梁検査路架設工
-----	----------

改正理由	新規改正	改正 — 現行																																					
現 行		改 正																																					
<p style="text-align: center;">新規</p>		<p>6. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) アンカーボルト設置</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB474510</td> <td>施工単位</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">人 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">各 種</td> <td colspan="3">J 1</td> </tr> <tr> <td colspan="3">足場</td> </tr> <tr> <td colspan="3">①有 ②無</td> </tr> </table> <p>(注) アンカーボルトの材料単価(Y-0112104) [円/本]を単価登録すること。</p> <p>(2) 検査路架設</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB474520</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">人 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">各 種</td> <td colspan="3">J 1</td> </tr> <tr> <td colspan="3">足場</td> </tr> <tr> <td colspan="3">①有 ②無</td> </tr> </table>		施工歩掛コード	WB474510	施工単位	本	施工区分	人 力 条 件			各 種	J 1			足場			①有 ②無			施工歩掛コード	WB474520	施工単位	m	施工区分	人 力 条 件			各 種	J 1			足場			①有 ②無		
施工歩掛コード	WB474510	施工単位	本																																				
施工区分	人 力 条 件																																						
各 種	J 1																																						
	足場																																						
	①有 ②無																																						
施工歩掛コード	WB474520	施工単位	m																																				
施工区分	人 力 条 件																																						
各 種	J 1																																						
	足場																																						
	①有 ②無																																						
積算上の注意事項			記載の変更 (歩掛改定に伴う)																																				
			(控え頁)																																				
			4 / 4																																				

## 第 V 編 公園

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																		
	<p>現 行</p> <p>(6) 芝工100m<sup>2</sup>当り植付け単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610050</td> </tr> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>造園工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>芝</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>芝名を記入</td> </tr> <tr> <td>目土</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2.7</td> <td>目地張の場合の数量は必要量とする</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.6.(注)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 芝串を必要とする場合のみ、労務費の合計額に表3.6の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(7) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械賃料数量→1.63</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4~4.5積・ 吊能力2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 植栽工事の割増積算 新植樹木等の植樹割増しとして、下記の費用を加算する。ただし、移植及び根廻し工事に係わるものは除く。 割増経費＝「材料費＋労務費＋機械経費」×0.5%</p> <p style="text-align: center;">V-1-①-9</p>	施工歩掛コード	WB610050	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.6	造園工		"		"	普通作業員		"		"	芝		m <sup>2</sup>		芝名を記入	目土		m <sup>3</sup>	2.7	目地張の場合の数量は必要量とする	諸雑費		式	1	表3.6.(注)	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	小型バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械賃料数量→1.63	トラック	クレーン装置付 ベーストラック4~4.5積・ 吊能力2.9t	機-1		<p>改 正</p> <p>現 行</p> <p>現行どおり</p> <p>(7) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→<del>21</del> 機械賃料数量→1.63</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4~4.5積・ 吊能力2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p> <p style="text-align: right;">記載の変更</p>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	小型バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ <del>21</del> 機械賃料数量→1.63	トラック	クレーン装置付 ベーストラック4~4.5積・ 吊能力2.9t	機-1		
施工歩掛コード	WB610050																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																	
土木一般世話役		人		表3.6																																																																	
造園工		"		"																																																																	
普通作業員		"		"																																																																	
芝		m <sup>2</sup>		芝名を記入																																																																	
目土		m <sup>3</sup>	2.7	目地張の場合の数量は必要量とする																																																																	
諸雑費		式	1	表3.6.(注)																																																																	
計																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																		
小型バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械賃料数量→1.63																																																																		
トラック	クレーン装置付 ベーストラック4~4.5積・ 吊能力2.9t	機-1																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																		
小型バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ <del>21</del> 機械賃料数量→1.63																																																																		
トラック	クレーン装置付 ベーストラック4~4.5積・ 吊能力2.9t	機-1																																																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																		

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																																																																								
	現 行	改 正																																																																																																																																									
	<p>(4) 集草, 積込・運搬 1,000 m<sup>2</sup> 当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610150 WB610160</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 6.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>普通型 2t 積</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 6.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) トラック運搬 1 台当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610170</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>普通型 2t 積</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 6.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 総合歩掛 1,000 m<sup>2</sup> 当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610180</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 7.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>軽 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>草刈機</td> <td>肩掛式 カッタ径 φ255mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 7.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>草刈機</td> <td>ハンドガイド式・笹/ヨシ等用 刈幅95cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 7.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>普通型 2t 積</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 7.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>普通型 2t 積</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">V-1-②-7</p>	施工歩掛コード	WB610150 WB610160	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 6.1	普 通 作 業 員		〃		〃	ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t 積	h		表 6.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表 6.1	計					施工歩掛コード	WB610170	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t 積	h		表 6.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表 6.2	計					施工歩掛コード	WB610180	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 7.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	軽 作 業 員		〃		〃	草刈機	肩掛式 カッタ径 φ255mm	日		表 7.1 機械損料	草刈機	ハンドガイド式・笹/ヨシ等用 刈幅95cm	〃		表 7.1 機械損料	ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t 積	h		表 7.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表 7.1	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク	普通型 2t 積	機-6		<p>(5) トラック運搬 1 台当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610170</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>普通型 2t 積</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 6.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td><del>表 6.2</del></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工歩掛コード	WB610170	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t 積	h		表 6.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	<del>表 6.2</del>	計					<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p> <p>記載の変更</p>
施工歩掛コード	WB610150 WB610160																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表 6.1																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t 積	h		表 6.1 機械損料																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 6.1																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
施工歩掛コード	WB610170																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t 積	h		表 6.2 機械損料																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 6.2																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
施工歩掛コード	WB610180																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表 7.1																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
軽 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
草刈機	肩掛式 カッタ径 φ255mm	日		表 7.1 機械損料																																																																																																																																							
草刈機	ハンドガイド式・笹/ヨシ等用 刈幅95cm	〃		表 7.1 機械損料																																																																																																																																							
ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t 積	h		表 7.1 機械損料																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 7.1																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																								
ト ラ ッ ク	普通型 2t 積	機-6																																																																																																																																									
施工歩掛コード	WB610170																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t 積	h		表 6.2 機械損料																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	<del>表 6.2</del>																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																																																																																								



改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																												
	現 行	改 正																																																																													
	<p>③ 公園工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、公園緑地の工事に適用する。</p> <p>2. 施工歩掛 2-1 機械土工 (1) 公園工用小型機械 1) トラクター (1t級) 1時間当り作業量の算定式は、次のとおりとする。</p> $Vt = \frac{60 \cdot W \cdot V \cdot E}{N} \quad (\text{m}^3/\text{h})$ <p>W: 平均幅 (m) V: 作業速度 (m/min) E: 作業効率 N: 作業回数</p> <p style="text-align: center;">表2.1 W・V・E・N標準数値</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作 業</th> <th rowspan="2">W (m)</th> <th rowspan="2">V (m/min)</th> <th colspan="2">E</th> <th rowspan="2">N</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>砂、砂質土</th> <th>シキ質土、粘性土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耕 起</td> <td>1.60</td> <td>24.3</td> <td rowspan="2">0.80</td> <td rowspan="2">0.70</td> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>砕土・整地</td> <td>1.90</td> <td>28.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">肥料散布</td> <td rowspan="2">1.80</td> <td rowspan="2">41.1</td> <td rowspan="2">1.00</td> <td rowspan="2">1.00</td> <td>1</td> <td>ブロードキャスター</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>ライムソウラー</td> </tr> <tr> <td>播 種</td> <td>1.80</td> <td>24.3</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>ブロードキャスター</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表2.2 小型機械土工(トラクター)歩掛 (1㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ク タ ー 運 転</td> <td>1t級</td> <td>h</td> <td></td> <td>1/Vt</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-2 石工 (1) コンクリートはつり、つつき仕上げ工 コンクリートはつり、つつき仕上げ工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.3 コンクリートはつり、つつき仕上げ工歩掛表 (1㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業</th> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートはつり仕上げ</td> <td>石 工 人</td> <td>#</td> <td>0.38</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートつつき仕上げ</td> <td>石 工</td> <td>#</td> <td>0.25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. はつり仕上げ…一般に、のみ・たがねを用いてコンクリート面を削る作業をいう。 切削深さはおおむね5～10mmである。 2. つつき仕上げ…主として、トンボ又はこれに類する工具を用いてコンクリート面をつつく作業をいう。切削深さはおおむね3～5mmである。</p> <p style="text-align: center;">V-1-③-1</p>	作 業	W (m)	V (m/min)	E		N	備 考	砂、砂質土	シキ質土、粘性土	耕 起	1.60	24.3	0.80	0.70	2		砕土・整地	1.90	28.8	肥料散布	1.80	41.1	1.00	1.00	1	ブロードキャスター	1	ライムソウラー	播 種	1.80	24.3			1	ブロードキャスター	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	ト ラ ク タ ー 運 転	1t級	h		1/Vt	作 業	名 称	単 位	数 量	備 考	コンクリートはつり仕上げ	石 工 人	#	0.38		コンクリートつつき仕上げ	石 工	#	0.25		<p>現行どおり</p>	<p>2-2 石工 (1) コンクリート表面はつり、つつき仕上げ工 コンクリート表面はつり、つつき仕上げ工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.3 コンクリート表面はつり、つつき仕上げ工歩掛表 (1㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業</th> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート表面はつり仕上げ</td> <td>石 工 人</td> <td>#</td> <td>0.38</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートつつき仕上げ</td> <td>石 工</td> <td>#</td> <td>0.25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. はつり仕上げ…一般に、のみ・たがねを用いてコンクリート面を削る作業をいう。 切削深さはおおむね5～10mmである。 2. つつき仕上げ…主として、トンボ又はこれに類する工具を用いてコンクリート面をつつく作業をいう。切削深さはおおむね3～5mmである。</p>	作 業	名 称	単 位	数 量	備 考	コンクリート表面はつり仕上げ	石 工 人	#	0.38		コンクリートつつき仕上げ	石 工	#	0.25		<p>記載の変更</p>
作 業	W (m)				V (m/min)	E			N	備 考																																																																					
		砂、砂質土	シキ質土、粘性土																																																																												
耕 起	1.60	24.3	0.80	0.70	2																																																																										
砕土・整地	1.90	28.8																																																																													
肥料散布	1.80	41.1	1.00	1.00	1	ブロードキャスター																																																																									
					1	ライムソウラー																																																																									
播 種	1.80	24.3			1	ブロードキャスター																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																											
ト ラ ク タ ー 運 転	1t級	h		1/Vt																																																																											
作 業	名 称	単 位	数 量	備 考																																																																											
コンクリートはつり仕上げ	石 工 人	#	0.38																																																																												
コンクリートつつき仕上げ	石 工	#	0.25																																																																												
作 業	名 称	単 位	数 量	備 考																																																																											
コンクリート表面はつり仕上げ	石 工 人	#	0.38																																																																												
コンクリートつつき仕上げ	石 工	#	0.25																																																																												
積算上の注意事項			(控え頁) 1/9																																																																												

改正理由	一部改正		改正	備考																																																																																																										
	現	行	現																																																																																																											
<p>2-5 排水工</p> <p>(1) 硬質塩化ビニール管布設 (J S W A S K-1)</p> <p>硬質塩化ビニール管布設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.6 硬質塩化ビニール管布設歩掛 (100m当り)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">管 径 (呼び径) (mm)</th> <th rowspan="2">管 長 (m)</th> <th colspan="2">労 務 歩 掛</th> <th colspan="2">材 料</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>接着剤 (kg)</th> <th>滑 材 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>100</td><td>4.0</td><td>2.30</td><td>4.30</td><td>0.40</td><td>0.30</td></tr> <tr><td>125</td><td>4.0</td><td>2.50</td><td>4.80</td><td>0.50</td><td>0.40</td></tr> <tr><td>150</td><td>4.0</td><td>2.80</td><td>5.10</td><td>0.80</td><td>0.50</td></tr> <tr><td>200</td><td>4.0</td><td>3.10</td><td>6.30</td><td>1.40</td><td>0.60</td></tr> <tr><td>250</td><td>4.0</td><td>3.30</td><td>7.50</td><td>2.30</td><td>0.90</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本労務歩掛は、接着受口、ゴム輪受口いずれも同一とする。  2. 本歩掛は管の接合、据付作業一式及び材料現場内小運搬を含む。  3. 小運搬距離は、20m程度とする。  4. 管の切断ロス等による割増率は1%とする。  5. 接着剤は、接着受口管の場合に計上し、滑材はゴム輪受口管の場合に計上する。  6. 卵形管の呼び径100mm～250mmの布設歩掛は本歩掛(材料も含む。)と同一とする。  7. 市街地における工事等で本表により難い場合は下表を適用する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.7 硬質塩化ビニール管布設歩掛 (市街地) (10m当り)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">管 径 (呼び径) (mm)</th> <th colspan="2">労 務 歩 掛</th> <th colspan="2">材 料</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>接着剤 (kg)</th> <th>滑 材 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>100</td><td>0.25</td><td>0.48</td><td>0.04</td><td>0.03</td></tr> <tr><td>125</td><td>0.28</td><td>0.53</td><td>0.05</td><td>0.04</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.31</td><td>0.57</td><td>0.08</td><td>0.05</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.34</td><td>0.70</td><td>0.14</td><td>0.06</td></tr> <tr><td>250</td><td>0.37</td><td>0.83</td><td>0.23</td><td>0.09</td></tr> </tbody> </table>	管 径 (呼び径) (mm)	管 長 (m)	労 務 歩 掛		材 料		特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	接着剤 (kg)	滑 材 (kg)	100	4.0	2.30	4.30	0.40	0.30	125	4.0	2.50	4.80	0.50	0.40	150	4.0	2.80	5.10	0.80	0.50	200	4.0	3.10	6.30	1.40	0.60	250	4.0	3.30	7.50	2.30	0.90	管 径 (呼び径) (mm)	労 務 歩 掛		材 料		特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	接着剤 (kg)	滑 材 (kg)	100	0.25	0.48	0.04	0.03	125	0.28	0.53	0.05	0.04	150	0.31	0.57	0.08	0.05	200	0.34	0.70	0.14	0.06	250	0.37	0.83	0.23	0.09	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;"><del>7. 市街地における工事等で本表により難い場合は下表を適用する。</del></p> <p style="text-align: center;"><del>表2.7 硬質塩化ビニール管布設歩掛 (市街地) (10m当り)</del></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"><del>管 径 (呼び径) (mm)</del></th> <th colspan="2"><del>労 務 歩 掛</del></th> <th colspan="2"><del>材 料</del></th> </tr> <tr> <th><del>特殊作業員 (人)</del></th> <th><del>普通作業員 (人)</del></th> <th><del>接着剤 (kg)</del></th> <th><del>滑 材 (kg)</del></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td><del>100</del></td><td><del>0.25</del></td><td><del>0.48</del></td><td><del>0.04</del></td><td><del>0.03</del></td></tr> <tr><td><del>125</del></td><td><del>0.28</del></td><td><del>0.53</del></td><td><del>0.05</del></td><td><del>0.04</del></td></tr> <tr><td><del>150</del></td><td><del>0.31</del></td><td><del>0.57</del></td><td><del>0.08</del></td><td><del>0.05</del></td></tr> <tr><td><del>200</del></td><td><del>0.34</del></td><td><del>0.70</del></td><td><del>0.14</del></td><td><del>0.06</del></td></tr> <tr><td><del>250</del></td><td><del>0.37</del></td><td><del>0.83</del></td><td><del>0.23</del></td><td><del>0.09</del></td></tr> </tbody> </table>	<del>管 径 (呼び径) (mm)</del>	<del>労 務 歩 掛</del>		<del>材 料</del>		<del>特殊作業員 (人)</del>	<del>普通作業員 (人)</del>	<del>接着剤 (kg)</del>	<del>滑 材 (kg)</del>	<del>100</del>	<del>0.25</del>	<del>0.48</del>	<del>0.04</del>	<del>0.03</del>	<del>125</del>	<del>0.28</del>	<del>0.53</del>	<del>0.05</del>	<del>0.04</del>	<del>150</del>	<del>0.31</del>	<del>0.57</del>	<del>0.08</del>	<del>0.05</del>	<del>200</del>	<del>0.34</del>	<del>0.70</del>	<del>0.14</del>	<del>0.06</del>	<del>250</del>	<del>0.37</del>	<del>0.83</del>	<del>0.23</del>	<del>0.09</del>	<p>記載の変更</p>
管 径 (呼び径) (mm)			管 長 (m)	労 務 歩 掛		材 料																																																																																																								
	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)		接着剤 (kg)	滑 材 (kg)																																																																																																									
100	4.0	2.30	4.30	0.40	0.30																																																																																																									
125	4.0	2.50	4.80	0.50	0.40																																																																																																									
150	4.0	2.80	5.10	0.80	0.50																																																																																																									
200	4.0	3.10	6.30	1.40	0.60																																																																																																									
250	4.0	3.30	7.50	2.30	0.90																																																																																																									
管 径 (呼び径) (mm)	労 務 歩 掛		材 料																																																																																																											
	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	接着剤 (kg)	滑 材 (kg)																																																																																																										
100	0.25	0.48	0.04	0.03																																																																																																										
125	0.28	0.53	0.05	0.04																																																																																																										
150	0.31	0.57	0.08	0.05																																																																																																										
200	0.34	0.70	0.14	0.06																																																																																																										
250	0.37	0.83	0.23	0.09																																																																																																										
<del>管 径 (呼び径) (mm)</del>	<del>労 務 歩 掛</del>		<del>材 料</del>																																																																																																											
	<del>特殊作業員 (人)</del>	<del>普通作業員 (人)</del>	<del>接着剤 (kg)</del>	<del>滑 材 (kg)</del>																																																																																																										
<del>100</del>	<del>0.25</del>	<del>0.48</del>	<del>0.04</del>	<del>0.03</del>																																																																																																										
<del>125</del>	<del>0.28</del>	<del>0.53</del>	<del>0.05</del>	<del>0.04</del>																																																																																																										
<del>150</del>	<del>0.31</del>	<del>0.57</del>	<del>0.08</del>	<del>0.05</del>																																																																																																										
<del>200</del>	<del>0.34</del>	<del>0.70</del>	<del>0.14</del>	<del>0.06</del>																																																																																																										
<del>250</del>	<del>0.37</del>	<del>0.83</del>	<del>0.23</del>	<del>0.09</del>																																																																																																										
積算上の注意事項	V-1-③-4			(控え頁) 2/9																																																																																																										

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 <hr/> 現 行	備 考																																																																																																																																	
現	行	改 正	備 考																																																																																																																																	
<p>2-6 給水工 (1) 配管工 1) 水道用鋼管布設 (人力吊込布設) 水道用鋼管布設 (人力吊込布設) 歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.8 水道用鋼管布設 (人力吊込布設) 歩掛 (100m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内径</th> <th>屋 外 配 管</th> <th>屋 内 配 管 (給水・排水・通気)</th> </tr> <tr> <th>配 管 工 (人)</th> <th>配 管 工 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1/2インチ (15mm)</td><td>6.7</td><td>10.7</td></tr> <tr><td>3/4 (20mm)</td><td>7.6</td><td>12.0</td></tr> <tr><td>1 (25mm)</td><td>9.3</td><td>14.8</td></tr> <tr><td>1・1/4 (32mm)</td><td>11.4</td><td>18.1</td></tr> <tr><td>1・1/2 (40mm)</td><td>12.5</td><td>19.9</td></tr> <tr><td>2 (50mm)</td><td>15.7</td><td>25.0</td></tr> <tr><td>2・1/2 (65mm)</td><td>20.5</td><td>32.5</td></tr> <tr><td>3 (80mm)</td><td>23.2</td><td>36.8</td></tr> <tr><td>4 (100mm)</td><td>30.3</td><td>48.1</td></tr> <tr><td>5 (125mm)</td><td>35.9</td><td>56.9</td></tr> <tr><td>6 (150mm)</td><td>43.6</td><td>69.2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 本表の屋内工事の歩掛は、高架 (高置) 水槽等の配管に適用する。</p> <p>2. 屋外配管 (1) ねじ立て接合、弁取付 (制水弁を除く)、現場内小運搬及び水圧試験を含む。 (2) 床掘り及び埋戻しは、含まない。</p> <p>3. 屋内配管 (1) ねじ立て接合、支持金物取付、弁取付、現場内小運搬及び水圧試験を含む。</p> <p>4. 本表の現場内小運搬の距離は、20m程度とする。</p> <p>5. 材料の割増率は屋外5%、屋内10%とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.9 継手材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>屋 外</th> <th>屋 内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塩化ビニールライニング鋼管</td> <td>材料費の35%</td> <td>材料費の90%</td> </tr> <tr> <td>水道用ポリエチレン粉体ライニング</td> <td>材料費の55%</td> <td>材料費の110%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 水道用硬質塩化ビニール管布設 (屋外給水用) 水道用硬質塩化ビニール管布設 (屋外給水用) 歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.10 水道用硬質塩化ビニール管布設 (屋外給水用) 歩掛 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内径 (mm)</th> <th>配管工 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>15</td><td>0.032</td></tr> <tr><td>20</td><td>0.043</td></tr> <tr><td>25</td><td>0.052</td></tr> <tr><td>30</td><td>0.055</td></tr> <tr><td>40</td><td>0.071</td></tr> <tr><td>50</td><td>0.090</td></tr> <tr><td>65</td><td>0.114</td></tr> <tr><td>75</td><td>0.133</td></tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 本表は、接合、現場内小運搬及び水圧試験を含むが、土工事は含まない。 2. 本表の現場内小運搬の距離は、約20mとする。</p> <p>3. 材料の割増率は5%とする。弁材料は別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">V-1-③-5</p>	内径	屋 外 配 管	屋 内 配 管 (給水・排水・通気)	配 管 工 (人)	配 管 工 (人)	1/2インチ (15mm)	6.7	10.7	3/4 (20mm)	7.6	12.0	1 (25mm)	9.3	14.8	1・1/4 (32mm)	11.4	18.1	1・1/2 (40mm)	12.5	19.9	2 (50mm)	15.7	25.0	2・1/2 (65mm)	20.5	32.5	3 (80mm)	23.2	36.8	4 (100mm)	30.3	48.1	5 (125mm)	35.9	56.9	6 (150mm)	43.6	69.2		屋 外	屋 内	塩化ビニールライニング鋼管	材料費の35%	材料費の90%	水道用ポリエチレン粉体ライニング	材料費の55%	材料費の110%	内径 (mm)	配管工 (人)	15	0.032	20	0.043	25	0.052	30	0.055	40	0.071	50	0.090	65	0.114	75	0.133	<p>2-6 給水工 (1) 配管工 1) 水道用鋼管布設 (人力吊込布設) 水道用鋼管布設 (人力吊込布設) 歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.8 水道用鋼管布設 (人力吊込布設) 歩掛 (100m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内径</th> <th>屋 外 配 管</th> <th>屋 内 配 管 (給水・排水・通気)</th> </tr> <tr> <th>配 管 工 (人)</th> <th>配 管 工 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1/2インチ (15mm)</td><td>6.7</td><td>10.7</td></tr> <tr><td>3/4 (20mm)</td><td>7.6</td><td>12.0</td></tr> <tr><td>1 (25mm)</td><td>9.3</td><td>14.8</td></tr> <tr><td>1・1/4 (32mm)</td><td>11.4</td><td>18.1</td></tr> <tr><td>1・1/2 (40mm)</td><td>12.5</td><td>19.9</td></tr> <tr><td>2 (50mm)</td><td>15.7</td><td>25.0</td></tr> <tr><td>2・1/2 (65mm)</td><td>20.5</td><td>32.5</td></tr> <tr><td>3 (80mm)</td><td>23.2</td><td>36.8</td></tr> <tr><td>4 (100mm)</td><td>30.3</td><td>48.1</td></tr> <tr><td>5 (125mm)</td><td>35.9</td><td>56.9</td></tr> <tr><td>6 (150mm)</td><td>43.6</td><td>69.2</td></tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 本表の屋内工事の歩掛は、高架 (高置) 水槽等の配管に適用する。</p> <p>2. 屋外配管 (1) ねじ立て接合、弁取付 (制水弁を除く)、現場内小運搬及び水圧試験を含む。 (2) 床掘り及び埋戻しは、含まない。</p> <p>3. 屋内配管 (1) ねじ立て接合、支持金物取付、弁取付、現場内小運搬及び水圧試験を含む。</p> <p>4. 本表の現場内小運搬の距離は、20m程度とする。</p> <p>5. 材料の割増率は屋外5%、屋内10%とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.9 継手材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>屋 外</th> <th>屋 内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塩化ビニールライニング鋼管</td> <td>材料費の35%</td> <td>材料費の90%</td> </tr> <tr> <td>水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管</td> <td>材料費の55%</td> <td>材料費の110%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 水道用硬質塩化ビニール管布設 (屋外給水用) 水道用硬質塩化ビニール管布設 (屋外給水用) 歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.10 水道用硬質塩化ビニール管布設 (屋外給水用) 歩掛 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内径 (mm)</th> <th>配管工 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>15</td><td>0.032</td></tr> <tr><td>20</td><td>0.043</td></tr> <tr><td>25</td><td>0.052</td></tr> <tr><td>30</td><td>0.055</td></tr> <tr><td>40</td><td>0.071</td></tr> <tr><td>50</td><td>0.090</td></tr> <tr><td>65</td><td>0.114</td></tr> <tr><td>75</td><td>0.133</td></tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 本表は、接合、現場内小運搬及び水圧試験を含むが、土工事は含まない。 2. 本表の現場内小運搬の距離は、約20mとする。 3. 材料の割増率は5%とする。弁材料は別途計上する。</p>	内径	屋 外 配 管	屋 内 配 管 (給水・排水・通気)	配 管 工 (人)	配 管 工 (人)	1/2インチ (15mm)	6.7	10.7	3/4 (20mm)	7.6	12.0	1 (25mm)	9.3	14.8	1・1/4 (32mm)	11.4	18.1	1・1/2 (40mm)	12.5	19.9	2 (50mm)	15.7	25.0	2・1/2 (65mm)	20.5	32.5	3 (80mm)	23.2	36.8	4 (100mm)	30.3	48.1	5 (125mm)	35.9	56.9	6 (150mm)	43.6	69.2		屋 外	屋 内	塩化ビニールライニング鋼管	材料費の35%	材料費の90%	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管	材料費の55%	材料費の110%	内径 (mm)	配管工 (人)	15	0.032	20	0.043	25	0.052	30	0.055	40	0.071	50	0.090	65	0.114	75	0.133	記載の変更
内径		屋 外 配 管	屋 内 配 管 (給水・排水・通気)																																																																																																																																	
	配 管 工 (人)	配 管 工 (人)																																																																																																																																		
1/2インチ (15mm)	6.7	10.7																																																																																																																																		
3/4 (20mm)	7.6	12.0																																																																																																																																		
1 (25mm)	9.3	14.8																																																																																																																																		
1・1/4 (32mm)	11.4	18.1																																																																																																																																		
1・1/2 (40mm)	12.5	19.9																																																																																																																																		
2 (50mm)	15.7	25.0																																																																																																																																		
2・1/2 (65mm)	20.5	32.5																																																																																																																																		
3 (80mm)	23.2	36.8																																																																																																																																		
4 (100mm)	30.3	48.1																																																																																																																																		
5 (125mm)	35.9	56.9																																																																																																																																		
6 (150mm)	43.6	69.2																																																																																																																																		
	屋 外	屋 内																																																																																																																																		
塩化ビニールライニング鋼管	材料費の35%	材料費の90%																																																																																																																																		
水道用ポリエチレン粉体ライニング	材料費の55%	材料費の110%																																																																																																																																		
内径 (mm)	配管工 (人)																																																																																																																																			
15	0.032																																																																																																																																			
20	0.043																																																																																																																																			
25	0.052																																																																																																																																			
30	0.055																																																																																																																																			
40	0.071																																																																																																																																			
50	0.090																																																																																																																																			
65	0.114																																																																																																																																			
75	0.133																																																																																																																																			
内径	屋 外 配 管	屋 内 配 管 (給水・排水・通気)																																																																																																																																		
	配 管 工 (人)	配 管 工 (人)																																																																																																																																		
1/2インチ (15mm)	6.7	10.7																																																																																																																																		
3/4 (20mm)	7.6	12.0																																																																																																																																		
1 (25mm)	9.3	14.8																																																																																																																																		
1・1/4 (32mm)	11.4	18.1																																																																																																																																		
1・1/2 (40mm)	12.5	19.9																																																																																																																																		
2 (50mm)	15.7	25.0																																																																																																																																		
2・1/2 (65mm)	20.5	32.5																																																																																																																																		
3 (80mm)	23.2	36.8																																																																																																																																		
4 (100mm)	30.3	48.1																																																																																																																																		
5 (125mm)	35.9	56.9																																																																																																																																		
6 (150mm)	43.6	69.2																																																																																																																																		
	屋 外	屋 内																																																																																																																																		
塩化ビニールライニング鋼管	材料費の35%	材料費の90%																																																																																																																																		
水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管	材料費の55%	材料費の110%																																																																																																																																		
内径 (mm)	配管工 (人)																																																																																																																																			
15	0.032																																																																																																																																			
20	0.043																																																																																																																																			
25	0.052																																																																																																																																			
30	0.055																																																																																																																																			
40	0.071																																																																																																																																			
50	0.090																																																																																																																																			
65	0.114																																																																																																																																			
75	0.133																																																																																																																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 3/9																																																																																																																																	

改正理由	一部改正		改正	備考																																																																																																																																																																																																																									
	現	行	現 行																																																																																																																																																																																																																										
	<p style="text-align: center;"><b>表2.11 継手材料</b></p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>屋 外</td> <td>屋 内</td> </tr> <tr> <td>硬質塩化ビニール管継手</td> <td>材料費の25%</td> <td>材料費の55%</td> </tr> </table> <p>3) 水栓類取付工 水栓類取付工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.12 水栓類取付歩掛表 (1個当り)</b></p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">口 径</th> </tr> <tr> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> </tr> <tr> <td>各 種 水 栓</td> <td>個</td> <td colspan="3">1.0</td> </tr> <tr> <td>配管工 (各種水栓)</td> <td>人</td> <td>0.07</td> <td>0.08</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>散 水 栓 (箱 共)</td> <td>個</td> <td colspan="3">1.0</td> </tr> <tr> <td>配管工 (箱 共)</td> <td>人</td> <td>0.35</td> <td>0.35</td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 1. 新規散水栓 (箱共) を設置する場合は、散水栓 (箱共) と配管工 (箱共) を適用する。 2. 既存の箱内に水栓を設置する場合は、各種水栓と配管工 (各種水栓) を適用する。 3. 箱内に2個以上の水栓を設置する場合は別途考慮すること。</p> <p>2-7 小型工作物工 (1) ベンチ据付 ベンチ据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.13 ベンチ据付歩掛 (10基当り)</b></p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">質 量</th> <th colspan="2">20kg 未満</th> <th>20kg 以上</th> <th>30kg 未満</th> <th>30kg 以上</th> <th>40kg 未満</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> <tr> <td>名 称</td> <td>0.10 人</td> <td>0.40 人</td> <td>0.15 人</td> <td>0.60 人</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ス ツ ール</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.24 人</td> <td>0.96 人</td> <td>0.28 人</td> <td>1.12 人</td> </tr> <tr> <td>背なしベンチ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.28 人</td> <td>1.12 人</td> <td>0.34 人</td> <td>1.36 人</td> </tr> <tr> <td>背付きベンチ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.28 人</td> <td>1.12 人</td> <td>0.34 人</td> <td>1.36 人</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表2.14 ベンチ据付歩掛 (10基当り)</b></p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">質 量</th> <th>40kg 以上</th> <th>50kg 未満</th> <th colspan="2">50kg 以上</th> <th rowspan="2">材 質</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> <tr> <td>名 称</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>磁器製、木製等とする。</td> </tr> <tr> <td>ス ツ ール</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>磁器製、木製等とする。</td> </tr> <tr> <td>背なしベンチ</td> <td>0.32 人</td> <td>1.28 人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。</td> </tr> <tr> <td>背付きベンチ</td> <td>0.40 人</td> <td>1.60 人</td> <td>0.46 人</td> <td>1.84 人</td> <td>木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。</td> </tr> </table> <p>(注) 石材、コンクリート製等については別途計上する。</p>		屋 外	屋 内	硬質塩化ビニール管継手	材料費の25%	材料費の55%	名 称	単 位	口 径			15	20	25	各 種 水 栓	個	1.0			配管工 (各種水栓)	人	0.07	0.08	0.09	散 水 栓 (箱 共)	個	1.0			配管工 (箱 共)	人	0.35	0.35		質 量	20kg 未満		20kg 以上	30kg 未満	30kg 以上	40kg 未満	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員	名 称	0.10 人	0.40 人	0.15 人	0.60 人	—	—	ス ツ ール	—	—	0.24 人	0.96 人	0.28 人	1.12 人	背なしベンチ	—	—	0.28 人	1.12 人	0.34 人	1.36 人	背付きベンチ	—	—	0.28 人	1.12 人	0.34 人	1.36 人	質 量	40kg 以上	50kg 未満	50kg 以上		材 質	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員	名 称	—	—	—	—	磁器製、木製等とする。	ス ツ ール	—	—	—	—	磁器製、木製等とする。	背なしベンチ	0.32 人	1.28 人	—	—	木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。	背付きベンチ	0.40 人	1.60 人	0.46 人	1.84 人	木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。	<p style="text-align: center;"><b>表2.11 継手材料</b></p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>屋 外</td> <td>屋 内</td> </tr> <tr> <td>硬質塩化ビニール管継手</td> <td>材料費の25%</td> <td>材料費の55%</td> </tr> </table> <p>3) 水栓類取付工 水栓類取付工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.12 水栓類取付歩掛表 (1個当り)</b></p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">口 径</th> </tr> <tr> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> </tr> <tr> <td>各 種 水 栓</td> <td>個</td> <td colspan="3">1.0</td> </tr> <tr> <td>配管工 (各種水栓)</td> <td>人</td> <td>0.07</td> <td>0.08</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>散 水 栓 (箱 共)</td> <td>個</td> <td colspan="3">1.0</td> </tr> <tr> <td>配管工 (箱 共)</td> <td>人</td> <td>0.35</td> <td>0.35</td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 1. 新規散水栓 (箱共) を設置する場合は、散水栓 (箱共) と配管工 (箱共) を適用する。 2. 既存の箱内に水栓を設置する場合は、各種水栓と配管工 (各種水栓) を適用する。 3. 箱内に2個以上の水栓を設置する場合は別途考慮すること。</p> <p>2-7 小型工作物工 (1) ベンチ据付 ベンチ据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.13 ベンチ据付歩掛 (10基当り)</b></p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">質 量</th> <th colspan="2">20kg 未満</th> <th>20kg 以上</th> <th>30kg 未満</th> <th>30kg 以上</th> <th>40kg 未満</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> <tr> <td>名 称</td> <td>0.10 人</td> <td>0.40 人</td> <td>0.15 人</td> <td>0.60 人</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ス ツ ール</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.24 人</td> <td>0.96 人</td> <td>0.28 人</td> <td>1.12 人</td> </tr> <tr> <td>背なしベンチ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.28 人</td> <td>1.12 人</td> <td>0.34 人</td> <td>1.36 人</td> </tr> <tr> <td>背付きベンチ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.28 人</td> <td>1.12 人</td> <td>0.34 人</td> <td>1.36 人</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表2.14 ベンチ据付歩掛 (10基当り)</b></p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">質 量</th> <th>40kg 以上</th> <th>50kg 未満</th> <th colspan="2">50kg 以上</th> <th rowspan="2">材 質</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> <tr> <td>名 称</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>磁器製、木製等とする。</td> </tr> <tr> <td>ス ツ ール</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>磁器製、木製等とする。</td> </tr> <tr> <td>背なしベンチ</td> <td>0.32 人</td> <td>1.28 人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。</td> </tr> <tr> <td>背付きベンチ</td> <td>0.40 人</td> <td>1.60 人</td> <td>0.46 人</td> <td>1.84 人</td> <td>木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。</td> </tr> </table> <p>(注) 石材、コンクリート製等については別途計上する。</p>		屋 外	屋 内	硬質塩化ビニール管継手	材料費の25%	材料費の55%	名 称	単 位	口 径			15	20	25	各 種 水 栓	個	1.0			配管工 (各種水栓)	人	0.07	0.08	0.09	散 水 栓 (箱 共)	個	1.0			配管工 (箱 共)	人	0.35	0.35		質 量	20kg 未満		20kg 以上	30kg 未満	30kg 以上	40kg 未満	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員	名 称	0.10 人	0.40 人	0.15 人	0.60 人	—	—	ス ツ ール	—	—	0.24 人	0.96 人	0.28 人	1.12 人	背なしベンチ	—	—	0.28 人	1.12 人	0.34 人	1.36 人	背付きベンチ	—	—	0.28 人	1.12 人	0.34 人	1.36 人	質 量	40kg 以上	50kg 未満	50kg 以上		材 質	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員	名 称	—	—	—	—	磁器製、木製等とする。	ス ツ ール	—	—	—	—	磁器製、木製等とする。	背なしベンチ	0.32 人	1.28 人	—	—	木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。	背付きベンチ	0.40 人	1.60 人	0.46 人	1.84 人	木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。	記載の変更
	屋 外	屋 内																																																																																																																																																																																																																											
硬質塩化ビニール管継手	材料費の25%	材料費の55%																																																																																																																																																																																																																											
名 称	単 位	口 径																																																																																																																																																																																																																											
		15	20	25																																																																																																																																																																																																																									
各 種 水 栓	個	1.0																																																																																																																																																																																																																											
配管工 (各種水栓)	人	0.07	0.08	0.09																																																																																																																																																																																																																									
散 水 栓 (箱 共)	個	1.0																																																																																																																																																																																																																											
配管工 (箱 共)	人	0.35	0.35																																																																																																																																																																																																																										
質 量	20kg 未満		20kg 以上	30kg 未満	30kg 以上	40kg 未満																																																																																																																																																																																																																							
	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																																																																																																							
名 称	0.10 人	0.40 人	0.15 人	0.60 人	—	—																																																																																																																																																																																																																							
ス ツ ール	—	—	0.24 人	0.96 人	0.28 人	1.12 人																																																																																																																																																																																																																							
背なしベンチ	—	—	0.28 人	1.12 人	0.34 人	1.36 人																																																																																																																																																																																																																							
背付きベンチ	—	—	0.28 人	1.12 人	0.34 人	1.36 人																																																																																																																																																																																																																							
質 量	40kg 以上	50kg 未満	50kg 以上		材 質																																																																																																																																																																																																																								
	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																																																																																																									
名 称	—	—	—	—	磁器製、木製等とする。																																																																																																																																																																																																																								
ス ツ ール	—	—	—	—	磁器製、木製等とする。																																																																																																																																																																																																																								
背なしベンチ	0.32 人	1.28 人	—	—	木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。																																																																																																																																																																																																																								
背付きベンチ	0.40 人	1.60 人	0.46 人	1.84 人	木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。																																																																																																																																																																																																																								
	屋 外	屋 内																																																																																																																																																																																																																											
硬質塩化ビニール管継手	材料費の25%	材料費の55%																																																																																																																																																																																																																											
名 称	単 位	口 径																																																																																																																																																																																																																											
		15	20	25																																																																																																																																																																																																																									
各 種 水 栓	個	1.0																																																																																																																																																																																																																											
配管工 (各種水栓)	人	0.07	0.08	0.09																																																																																																																																																																																																																									
散 水 栓 (箱 共)	個	1.0																																																																																																																																																																																																																											
配管工 (箱 共)	人	0.35	0.35																																																																																																																																																																																																																										
質 量	20kg 未満		20kg 以上	30kg 未満	30kg 以上	40kg 未満																																																																																																																																																																																																																							
	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																																																																																																							
名 称	0.10 人	0.40 人	0.15 人	0.60 人	—	—																																																																																																																																																																																																																							
ス ツ ール	—	—	0.24 人	0.96 人	0.28 人	1.12 人																																																																																																																																																																																																																							
背なしベンチ	—	—	0.28 人	1.12 人	0.34 人	1.36 人																																																																																																																																																																																																																							
背付きベンチ	—	—	0.28 人	1.12 人	0.34 人	1.36 人																																																																																																																																																																																																																							
質 量	40kg 以上	50kg 未満	50kg 以上		材 質																																																																																																																																																																																																																								
	特殊作業員	普通作業員	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																																																																																																									
名 称	—	—	—	—	磁器製、木製等とする。																																																																																																																																																																																																																								
ス ツ ール	—	—	—	—	磁器製、木製等とする。																																																																																																																																																																																																																								
背なしベンチ	0.32 人	1.28 人	—	—	木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。																																																																																																																																																																																																																								
背付きベンチ	0.40 人	1.60 人	0.46 人	1.84 人	木製、FRP製、硬質塩化ビニール製、鋳鉄製、パイプ製等とする。																																																																																																																																																																																																																								
積算上の注意事項				(控え頁) 4/9																																																																																																																																																																																																																									

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																																																																																																					
	<p>3. 単 価 表</p> <p>(1) 小型機械土工(トラクター) 1㎡当り単価表</p> <table border="1"> <tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB610310</td></tr> <tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr> <tr><td>トラクター運転</td><td>1t級</td><td>h</td><td>1/Vt</td><td>(10)単価表 表2.2</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(2) コンクリートはつり、つつき仕上げ1㎡当り単価表</p> <table border="1"> <tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB610340</td></tr> <tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr> <tr><td>石 工</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表2.3</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(3) レンガ舗装工100㎡当り単価表</p> <table border="1"> <tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB610350</td></tr> <tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr> <tr><td>普通レンガ</td><td>JIS3種 210×100×60</td><td>個</td><td></td><td>表2.4</td></tr> <tr><td>ブロック工</td><td></td><td>人</td><td></td><td>"</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>"</td><td></td><td>"</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(4) レンガ縁石工100m当り単価表</p> <table border="1"> <tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB610360</td></tr> <tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr> <tr><td>普通レンガ</td><td>JIS3種 210×100×60</td><td>個</td><td></td><td>表2.5</td></tr> <tr><td>目地モルタル</td><td>1:3</td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td>"</td></tr> <tr><td>ブロック工</td><td></td><td>人</td><td></td><td>"</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>"</td><td></td><td>"</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(5) 硬質塩化ビニール管布設100(10)m当り単価表</p> <table border="1"> <tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB610370</td></tr> <tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表2.6, 2.7</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>"</td><td></td><td>"</td></tr> <tr><td>硬質塩化ビニール管</td><td>VU-100</td><td>m</td><td></td><td>"</td></tr> <tr><td>接着剤</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>"</td></tr> <tr><td>滑 材</td><td></td><td>"</td><td></td><td>"</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※ 市街地における工事等については10m当り単価表</p>	施工歩掛コード		WB610310		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トラクター運転	1t級	h	1/Vt	(10)単価表 表2.2	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB610340		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	石 工		人		表2.3	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB610350		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通レンガ	JIS3種 210×100×60	個		表2.4	ブロック工		人		"	普通作業員		"		"	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB610360		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通レンガ	JIS3種 210×100×60	個		表2.5	目地モルタル	1:3	m <sup>3</sup>		"	ブロック工		人		"	普通作業員		"		"	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB610370		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表2.6, 2.7	特殊作業員		"		"	硬質塩化ビニール管	VU-100	m		"	接着剤		kg		"	滑 材		"		"	諸 雑 費		式	1		計					<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
施工歩掛コード		WB610310																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																				
トラクター運転	1t級	h	1/Vt	(10)単価表 表2.2																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																								
施工歩掛コード		WB610340																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																				
石 工		人		表2.3																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																								
施工歩掛コード		WB610350																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																				
普通レンガ	JIS3種 210×100×60	個		表2.4																																																																																																																																																																				
ブロック工		人		"																																																																																																																																																																				
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																								
施工歩掛コード		WB610360																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																				
普通レンガ	JIS3種 210×100×60	個		表2.5																																																																																																																																																																				
目地モルタル	1:3	m <sup>3</sup>		"																																																																																																																																																																				
ブロック工		人		"																																																																																																																																																																				
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																								
施工歩掛コード		WB610370																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																				
普通作業員		人		表2.6, 2.7																																																																																																																																																																				
特殊作業員		"		"																																																																																																																																																																				
硬質塩化ビニール管	VU-100	m		"																																																																																																																																																																				
接着剤		kg		"																																																																																																																																																																				
滑 材		"		"																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																								
積算上の注意事項	V-1-③-7		(控え頁) 5/9																																																																																																																																																																					

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
現 行		改 正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
<p>(6) 水道用鋼管布設 100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB610390</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 2.8</td> </tr> <tr> <td>水 道 用 鋼 管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要に応じ継手材料含む 表 2.8, 2.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(7) 水道用硬質塩化ビニール管布設 100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB610400</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 2.10</td> </tr> <tr> <td>水道用硬質塩化ビニール管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要に応じ継手材料含む 表 2.10, 2.11</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(8) 水栓類取付工 1 個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB610410</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>各 種 水 栓</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>表 2.12</td> </tr> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>散 水 栓 ( 箱 共 )</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>" 必要により計上</td> </tr> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>" "</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(9) ベンチ据付 10 基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB610420</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>ベ ン チ</td> <td></td> <td>基</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 2.13</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(10) トラクター運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>軽 油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				施工歩掛コード	WB610390	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	配 管 工		人		表 2.8	水 道 用 鋼 管		m		必要に応じ継手材料含む 表 2.8, 2.9	諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB610400	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	配 管 工		人		表 2.10	水道用硬質塩化ビニール管		m		必要に応じ継手材料含む 表 2.10, 2.11	諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB610410	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	各 種 水 栓		個		表 2.12	配 管 工		人		"	散 水 栓 ( 箱 共 )		個		" 必要により計上	配 管 工		人		" "	諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB610420	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ベ ン チ		基	10		特 殊 作 業 員		人		表 2.13	普 通 作 業 員		"		"	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	軽 油		ℓ	2.6		特 殊 作 業 員		人	0.2		機 械 損 料		h	1		諸 雑 費		式	1		計					<p>(6) 水道用鋼管布設 100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB610390</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td><del>表 2.8</del> 表 2.7</td> </tr> <tr> <td>水 道 用 鋼 管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要に応じ継手材料含む 表 <del>2.8</del> 2.7, <del>2.9</del> 2.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(7) 水道用硬質塩化ビニール管布設 100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB610400</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td><del>表 2.10</del> 表 2.9</td> </tr> <tr> <td>水道用硬質塩化ビニール管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要に応じ継手材料含む 表 <del>2.10</del> 2.9, <del>2.11</del> 2.10</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(8) 水栓類取付工 1 個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB610410</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>各 種 水 栓</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td><del>表 2.12</del> 表 2.11</td> </tr> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>散 水 栓 ( 箱 共 )</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>" 必要により計上</td> </tr> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>" "</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(9) ベンチ据付 10 基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td>WB610420</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>ベ ン チ</td> <td></td> <td>基</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td><del>表 2.13</del> 表 2.12</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(10) トラクター運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>軽 油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				施工歩掛コード	WB610390	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	配 管 工		人		<del>表 2.8</del> 表 2.7	水 道 用 鋼 管		m		必要に応じ継手材料含む 表 <del>2.8</del> 2.7, <del>2.9</del> 2.8	諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB610400	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	配 管 工		人		<del>表 2.10</del> 表 2.9	水道用硬質塩化ビニール管		m		必要に応じ継手材料含む 表 <del>2.10</del> 2.9, <del>2.11</del> 2.10	諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB610410	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	各 種 水 栓		個		<del>表 2.12</del> 表 2.11	配 管 工		人		"	散 水 栓 ( 箱 共 )		個		" 必要により計上	配 管 工		人		" "	諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB610420	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ベ ン チ		基	10		特 殊 作 業 員		人		<del>表 2.13</del> 表 2.12	普 通 作 業 員		"		"	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	軽 油		ℓ	2.6		特 殊 作 業 員		人	0.2		機 械 損 料		h	1		諸 雑 費		式	1		計					記載の変更
		施工歩掛コード	WB610390																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
配 管 工		人		表 2.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
水 道 用 鋼 管		m		必要に応じ継手材料含む 表 2.8, 2.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		施工歩掛コード	WB610400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
配 管 工		人		表 2.10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
水道用硬質塩化ビニール管		m		必要に応じ継手材料含む 表 2.10, 2.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		施工歩掛コード	WB610410																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
各 種 水 栓		個		表 2.12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
配 管 工		人		"																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
散 水 栓 ( 箱 共 )		個		" 必要により計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
配 管 工		人		" "																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		施工歩掛コード	WB610420																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ベ ン チ		基	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		人		表 2.13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
軽 油		ℓ	2.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		人	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
機 械 損 料		h	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		施工歩掛コード	WB610390																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
配 管 工		人		<del>表 2.8</del> 表 2.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
水 道 用 鋼 管		m		必要に応じ継手材料含む 表 <del>2.8</del> 2.7, <del>2.9</del> 2.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		施工歩掛コード	WB610400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
配 管 工		人		<del>表 2.10</del> 表 2.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
水道用硬質塩化ビニール管		m		必要に応じ継手材料含む 表 <del>2.10</del> 2.9, <del>2.11</del> 2.10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		施工歩掛コード	WB610410																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
各 種 水 栓		個		<del>表 2.12</del> 表 2.11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
配 管 工		人		"																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
散 水 栓 ( 箱 共 )		個		" 必要により計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
配 管 工		人		" "																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		施工歩掛コード	WB610420																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ベ ン チ		基	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		人		<del>表 2.13</del> 表 2.12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
軽 油		ℓ	2.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		人	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
機 械 損 料		h	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 6/9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																							
現 行		改 正																																																																							
<p>4. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 機械土工(トラクター運転費)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610310</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td colspan="2">J 2</td> </tr> <tr> <td>作業区分 (表 4.1)</td> <td colspan="2">土質 ①砂・砂質土 ②レキ質土・粘性土</td> </tr> </table> <p>(注) J 1 条件で③、④を選択した場合、J 2 条件を入力する必要はない。</p> <p>表 4.1 作業区分</p> <table border="1"> <tr> <td>作業区分</td> <td>入力番号</td> </tr> <tr> <td>耕 起</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>砕土・整地</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>肥料散布</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>播 種</td> <td>④</td> </tr> </table> <p>(2) コンクリートはつり、つつき仕上げ</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610340</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td colspan="2">仕上げ区分</td> </tr> <tr> <td colspan="3">①コンクリートはつり仕上げ ②コンクリートつつき仕上げ</td> </tr> </table> <p>(3) レンガ舗装工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610350</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td colspan="2">舗装区分</td> </tr> <tr> <td colspan="3">①A (平敷き) ②B (小端立て敷き)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 普通レンガ単価 (Y-1548000) [円/個] を単価登録すること。 2. モルタル材料費は別途計上すること。 3. 舗装材料の現場内小運搬 (20m程度) 含む。</p> <p>V-1-③-9</p>		施工歩掛コード	WB610310	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2		作業区分 (表 4.1)	土質 ①砂・砂質土 ②レキ質土・粘性土		作業区分	入力番号	耕 起	①	砕土・整地	②	肥料散布	③	播 種	④	施工歩掛コード	WB610340	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	仕上げ区分		①コンクリートはつり仕上げ ②コンクリートつつき仕上げ			施工歩掛コード	WB610350	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	舗装区分		①A (平敷き) ②B (小端立て敷き)			<p>現行どおり</p> <p>→</p> <p>現行どおり</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610340</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td colspan="2">仕上げ区分</td> </tr> <tr> <td colspan="3">①コンクリート表面はつり仕上げ ②コンクリートつつき仕上げ</td> </tr> </table>	施工歩掛コード	WB610340	施工単位	m	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	仕上げ区分		①コンクリート表面はつり仕上げ ②コンクリートつつき仕上げ			<p>記載の変更</p>
施工歩掛コード	WB610310	施工単位	m																																																																						
施工区分	入 力 条 件																																																																								
各 種	J 1	J 2																																																																							
	作業区分 (表 4.1)	土質 ①砂・砂質土 ②レキ質土・粘性土																																																																							
作業区分	入力番号																																																																								
耕 起	①																																																																								
砕土・整地	②																																																																								
肥料散布	③																																																																								
播 種	④																																																																								
施工歩掛コード	WB610340	施工単位	m																																																																						
施工区分	入 力 条 件																																																																								
各 種	J 1	仕上げ区分																																																																							
	①コンクリートはつり仕上げ ②コンクリートつつき仕上げ																																																																								
施工歩掛コード	WB610350	施工単位	m																																																																						
施工区分	入 力 条 件																																																																								
各 種	J 1	舗装区分																																																																							
	①A (平敷き) ②B (小端立て敷き)																																																																								
施工歩掛コード	WB610340	施工単位	m																																																																						
施工区分	入 力 条 件																																																																								
各 種	J 1	仕上げ区分																																																																							
	①コンクリート表面はつり仕上げ ②コンクリートつつき仕上げ																																																																								
積算上の注意事項			(控え頁) 7/9																																																																						

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																		
	現 行	改 正	備 考																																																																																		
	<p>(4) レンガ縁石工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610360</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td colspan="2">J 2</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="2">モルタル種類</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(表 4.2)</td> <td colspan="2">① 1 : 3 ② 1 : 3 (高炉)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 普通レンガ単価 (Y-1548000) [円/個] を単価登録すること。 2. レンガ等の現場内小運搬 (20m程度) を含む。</p> <p>表 4. 2 作業区分</p> <table border="1"> <tr> <td>施工区分</td> <td>入力番号</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>⑤</td> </tr> </table> <p>(5) 硬質塩化ビニール管工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610370</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>管の種類</td> <td>管径 (呼び径)</td> <td>施工場所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>①接着受口管 ②ゴム輪受口管</td> <td>(表 4.3)</td> <td>①市街地以外 ②市街地</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1 条件で①を選択した場合、接着剤単価 (Y-1605000) [円/kg] を単価登録すること。 2. J 1 条件で②を選択した場合、滑材単価 (Y-1553000) [円/kg] を単価登録すること。 3. 本表は接着受口管の場合に適用し、据付作業及び材料現場内小運搬を含む。 4. 管のロス割増 1% を含む。 5. 卵形管の呼び径 100mm~250mm の布設についても本表による。</p> <p>表 4. 3 管径 (呼び径)</p> <table border="1"> <tr> <td>管径 (呼び径)</td> <td>入力番号</td> </tr> <tr> <td>100mm</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>125mm</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>150mm</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>200mm</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>250mm</td> <td>⑤</td> </tr> </table>	施工歩掛コード	WB610360	施工単位	m	施工区分	入力条件			各 種	J 1	J 2		施工区分	モルタル種類			(表 4.2)	① 1 : 3 ② 1 : 3 (高炉)		施工区分	入力番号	A	①	B	②	C	③	D	④	E	⑤	施工歩掛コード	WB610370	施工単位	m	施工区分	入力条件			各 種	J 1	J 2	J 3	管の種類	管径 (呼び径)	施工場所		①接着受口管 ②ゴム輪受口管	(表 4.3)	①市街地以外 ②市街地	管径 (呼び径)	入力番号	100mm	①	125mm	②	150mm	③	200mm	④	250mm	⑤	<p>現行どおり</p> <p>→</p> <p>現行どおり</p>	<p>(5) 硬質塩化ビニール管工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610370</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>管の種類</td> <td>管径 (呼び径)</td> <td><del>①市街地以外</del> <del>②市街地</del></td> </tr> <tr> <td></td> <td>①接着受口管 ②ゴム輪受口管</td> <td>(表 4.3)</td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1 条件で①を選択した場合、接着剤単価 (Y-1605000) [円/kg] を単価登録すること。 2. J 1 条件で②を選択した場合、滑材単価 (Y-1553000) [円/kg] を単価登録すること。 3. 本表は接着受口管の場合に適用し、据付作業及び材料現場内小運搬を含む。 4. 管のロス割増 1% を含む。 5. 卵形管の呼び径 100mm~250mm の布設についても本表による。</p>	施工歩掛コード	WB610370	施工単位	m	施工区分	入力条件			各 種	J 1	J 2	J 3	管の種類	管径 (呼び径)	<del>①市街地以外</del> <del>②市街地</del>		①接着受口管 ②ゴム輪受口管	(表 4.3)		記載の変更
施工歩掛コード	WB610360	施工単位	m																																																																																		
施工区分	入力条件																																																																																				
各 種	J 1	J 2																																																																																			
	施工区分	モルタル種類																																																																																			
	(表 4.2)	① 1 : 3 ② 1 : 3 (高炉)																																																																																			
施工区分	入力番号																																																																																				
A	①																																																																																				
B	②																																																																																				
C	③																																																																																				
D	④																																																																																				
E	⑤																																																																																				
施工歩掛コード	WB610370	施工単位	m																																																																																		
施工区分	入力条件																																																																																				
各 種	J 1	J 2	J 3																																																																																		
	管の種類	管径 (呼び径)	施工場所																																																																																		
	①接着受口管 ②ゴム輪受口管	(表 4.3)	①市街地以外 ②市街地																																																																																		
管径 (呼び径)	入力番号																																																																																				
100mm	①																																																																																				
125mm	②																																																																																				
150mm	③																																																																																				
200mm	④																																																																																				
250mm	⑤																																																																																				
施工歩掛コード	WB610370	施工単位	m																																																																																		
施工区分	入力条件																																																																																				
各 種	J 1	J 2	J 3																																																																																		
	管の種類	管径 (呼び径)	<del>①市街地以外</del> <del>②市街地</del>																																																																																		
	①接着受口管 ②ゴム輪受口管	(表 4.3)																																																																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 8 / 9																																																																																		



改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現行																																																																						
現 行		改 正																																																																						
<p>(6) 水道用鋼管布設工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610390</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>           施工場所            ①屋外配管            ②屋内配管            (給水・排水・通気)         </td> <td>           管の内径            (表 4.4)         </td> <td>           継手の種類            ①無            ②塩化ビニールライニング鋼管            ③水道用ポリエチレン粉体ライニング         </td> </tr> </table> <p>(注) 1. 水道用鋼管単価 (Y-1010001) [円/m]を単価登録すること。          2. 屋外配管          (1) ねじ立て接合, 弁取付 (制水弁を除く), 現場内小運搬及び水压試験を含む。          (2) 床掘り及び埋戻しは, 含まない。          3. 屋内配管          ねじ立て接合, 支持金物取付, 弁取付, 現場内小運搬及び水压試験を含む。          4. 本表の現場内小運搬の距離は, 20m程度とする。</p> <p><b>表 4.4 管の内径</b></p> <table border="1"> <tr> <th>管の内径</th> <th>入力番号</th> </tr> <tr><td>1/2 ｲﾝﾁ (15mm)</td><td>①</td></tr> <tr><td>3/4 ｲﾝﾁ (20mm)</td><td>②</td></tr> <tr><td>1 ｲﾝﾁ (25mm)</td><td>③</td></tr> <tr><td>1・1/4 ｲﾝﾁ (32mm)</td><td>④</td></tr> <tr><td>1・1/2 ｲﾝﾁ (40mm)</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>2 ｲﾝﾁ (50mm)</td><td>⑥</td></tr> <tr><td>2・1/2 ｲﾝﾁ (65mm)</td><td>⑦</td></tr> <tr><td>3 ｲﾝﾁ (80mm)</td><td>⑧</td></tr> <tr><td>4 ｲﾝﾁ (100mm)</td><td>⑨</td></tr> <tr><td>5 ｲﾝﾁ (125mm)</td><td>⑩</td></tr> <tr><td>6 ｲﾝﾁ (150mm)</td><td>⑪</td></tr> </table> <p>(7) 水道用硬質塩化ビニール管布設工 (屋外給水用)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610400</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>           施工場所            ①屋外            ②屋内         </td> <td>           管の内径            (表 4.5)         </td> <td>           継手の種類            ①無            ②硬質塩化ビニール管         </td> </tr> </table> <p>(注) 1. 水道用硬質塩化ビニール管単価 (Y-1004001) [円/m]を単価登録すること。          2. 本表は, 接合, 現場内小運搬及び水压試験を含むが, 土工事は含まない。          3. 本表の現場内小運搬の距離は, 約 20mとする。          4. 材料の割増率 5%を含む。弁材料は別途計上する。</p> <p>V-1-③-11</p>		施工歩掛コード	WB610390	施工単位	m	施工区分	入力条件			各 種	J 1	J 2	J 3	施工場所 ①屋外配管 ②屋内配管 (給水・排水・通気)	管の内径 (表 4.4)	継手の種類 ①無 ②塩化ビニールライニング鋼管 ③水道用ポリエチレン粉体ライニング	管の内径	入力番号	1/2 ｲﾝﾁ (15mm)	①	3/4 ｲﾝﾁ (20mm)	②	1 ｲﾝﾁ (25mm)	③	1・1/4 ｲﾝﾁ (32mm)	④	1・1/2 ｲﾝﾁ (40mm)	⑤	2 ｲﾝﾁ (50mm)	⑥	2・1/2 ｲﾝﾁ (65mm)	⑦	3 ｲﾝﾁ (80mm)	⑧	4 ｲﾝﾁ (100mm)	⑨	5 ｲﾝﾁ (125mm)	⑩	6 ｲﾝﾁ (150mm)	⑪	施工歩掛コード	WB610400	施工単位	m	施工区分	入力条件			各 種	J 1	J 2	J 3	施工場所 ①屋外 ②屋内	管の内径 (表 4.5)	継手の種類 ①無 ②硬質塩化ビニール管	<p>(6) 水道用鋼管布設工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB610390</td> <td>施工単位</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入力条件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>           施工場所            ①屋外配管            ②屋内配管            (給水・排水・通気)         </td> <td>           管の内径            (表 4.4)         </td> <td>           継手の種類            ①無            ②塩化ビニールライニング鋼管            ③水道用ポリエチレン粉体ライニング<b>鋼管</b> </td> </tr> </table> <p>(注) 1. 水道用鋼管単価 (Y-1010001) [円/m]を単価登録すること。          2. 屋外配管          (1) ねじ立て接合, 弁取付 (制水弁を除く), 現場内小運搬及び水压試験を含む。          (2) 床掘り及び埋戻しは, 含まない。          3. 屋内配管          ねじ立て接合, 支持金物取付, 弁取付, 現場内小運搬及び水压試験を含む。          4. 本表の現場内小運搬の距離は, 20m程度とする。</p> <p>現行どおり</p>	施工歩掛コード	WB610390	施工単位	m	施工区分	入力条件			各 種	J 1	J 2	J 3	施工場所 ①屋外配管 ②屋内配管 (給水・排水・通気)	管の内径 (表 4.4)	継手の種類 ①無 ②塩化ビニールライニング鋼管 ③水道用ポリエチレン粉体ライニング <b>鋼管</b>	記載の変更
施工歩掛コード	WB610390	施工単位	m																																																																					
施工区分	入力条件																																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3																																																																					
	施工場所 ①屋外配管 ②屋内配管 (給水・排水・通気)	管の内径 (表 4.4)	継手の種類 ①無 ②塩化ビニールライニング鋼管 ③水道用ポリエチレン粉体ライニング																																																																					
管の内径	入力番号																																																																							
1/2 ｲﾝﾁ (15mm)	①																																																																							
3/4 ｲﾝﾁ (20mm)	②																																																																							
1 ｲﾝﾁ (25mm)	③																																																																							
1・1/4 ｲﾝﾁ (32mm)	④																																																																							
1・1/2 ｲﾝﾁ (40mm)	⑤																																																																							
2 ｲﾝﾁ (50mm)	⑥																																																																							
2・1/2 ｲﾝﾁ (65mm)	⑦																																																																							
3 ｲﾝﾁ (80mm)	⑧																																																																							
4 ｲﾝﾁ (100mm)	⑨																																																																							
5 ｲﾝﾁ (125mm)	⑩																																																																							
6 ｲﾝﾁ (150mm)	⑪																																																																							
施工歩掛コード	WB610400	施工単位	m																																																																					
施工区分	入力条件																																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3																																																																					
	施工場所 ①屋外 ②屋内	管の内径 (表 4.5)	継手の種類 ①無 ②硬質塩化ビニール管																																																																					
施工歩掛コード	WB610390	施工単位	m																																																																					
施工区分	入力条件																																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3																																																																					
	施工場所 ①屋外配管 ②屋内配管 (給水・排水・通気)	管の内径 (表 4.4)	継手の種類 ①無 ②塩化ビニールライニング鋼管 ③水道用ポリエチレン粉体ライニング <b>鋼管</b>																																																																					
積算上の注意事項			(控え頁) 9/9																																																																					

## 第VI編 土木工事標準単価及び市場単価

工 種	鉄筋工(太径鉄筋含む)
-----	-------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																									
	<p>現 行</p> <p>2. 市場単価の設定</p> <p>2-1 市場単価の構成と範囲</p> <p>市場単価で対応しているのは、機・労・材の○及びフロー図の実線の部分である。</p> <table border="1"> <tr> <td>工 種</td> <td>市場単価 機 労 材</td> <td>荷 卸</td> <td>小 運</td> <td>加 工</td> <td>小 運</td> <td>組 立</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>○ ○ × ※</td> <td>し</td> <td>搬</td> <td>工</td> <td>搬</td> <td>立</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 単価は材料費を含まない。ただし、結束線、スペーサなどの副資材を含む。場所打杭用かご筋は、補強材及びスペーサーに異形棒鋼または丸鋼以外を使用する場合、補強材及びスペーサーの材料費を含まない。また、25 t 吊以下のトラッククレーン及びラフテレーンクレーンを必要とする場合の賃料を含む。</p> <p>2. ガス圧接費、及び機械継手費を含まない。</p> <p>3. 単価は場所打杭用かご筋の場合、固定金具の設置手間は含むが、材料費は含まない。また、補強材及びスペーサーの計上区分は次表による。</p> <p>表2.1 場所打杭用かご筋の計上区分</p> <table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>異形棒鋼または丸鋼を使用</td> <td>左記以外を使用</td> </tr> <tr> <td>補強材(補強リング)</td> <td>鉄筋材料費に含む※</td> <td>材料費・加工費を別途計上</td> </tr> <tr> <td>スペーサ</td> <td>鉄筋材料費に含む※</td> <td>材料費を別途計上</td> </tr> </table> <p>4. ※については、施工単価入力基準(WB810010)により考慮されるため、(注)1. で「単価は材料費を含まない」としているが、別途計上する必要はない。</p> <p>2-2 市場単価の規格・仕様</p> <p>鉄筋工の市場単価の規格・仕様区分は、下表のとおりである。</p> <p>表2.2 規格・仕様区分</p> <table border="1"> <tr> <td>規 格 ・ 仕 様</td> <td>適 用 基 準</td> <td>単 位</td> </tr> <tr> <td>一般構造物</td> <td>構造物の鉄筋の加工・組立</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td>場所打杭用かご筋</td> <td>場所打杭用鉄筋かごの加工・組立</td> <td>t</td> </tr> </table> <p>(注) 1. クレーン使用を標準とする。</p> <p>2. 規格・仕様区分における「場所打杭用かご筋」は、かご筋をあらかじめ掘削孔内以外において組立てる場合に適用し、掘削孔内できご状に組立てる場合については「一般構造物」を適用する。</p> <p>3. 場所打杭用かご筋は、固定金具、補強材及びスペーサの重量は含めない。ただし、補強材及びスペーサーに異形棒鋼または丸鋼を使用する場合は、補強材及びスペーサの重量を加算する。</p> <p>VI-2-①-2</p>	工 種	市場単価 機 労 材	荷 卸	小 運	加 工	小 運	組 立	鉄筋工	○ ○ × ※	し	搬	工	搬	立	区分	異形棒鋼または丸鋼を使用	左記以外を使用	補強材(補強リング)	鉄筋材料費に含む※	材料費・加工費を別途計上	スペーサ	鉄筋材料費に含む※	材料費を別途計上	規 格 ・ 仕 様	適 用 基 準	単 位	一般構造物	構造物の鉄筋の加工・組立	t	場所打杭用かご筋	場所打杭用鉄筋かごの加工・組立	t	<p>改 正</p> <p>現 行</p> <p>2-2 市場単価の規格・仕様</p> <p>鉄筋工の市場単価の規格・仕様区分は、下表のとおりである。</p> <p>表2.2 規格・仕様区分</p> <table border="1"> <tr> <td>規 格 ・ 仕 様</td> <td>適 用 基 準</td> <td>単 位</td> </tr> <tr> <td>一般構造物</td> <td>構造物の鉄筋の加工・組立</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td>場所打杭用かご筋</td> <td>場所打杭用鉄筋かごの加工・組立</td> <td>t</td> </tr> </table> <p>(注) 1. クレーン使用を標準とする。</p> <p>2. 規格・仕様区分における「場所打杭用かご筋」は、かご筋をあらかじめ掘削孔内以外において組立てる場合に適用し、掘削孔内できご状に組立てる場合については「一般構造物」を適用する。</p> <p>3. 場所打杭用かご筋は、固定金具、補強材及びスペーサの重量は含めない。ただし、補強材及びスペーサーに異形棒鋼または丸鋼を使用する場合は、補強材及びスペーサの重量を加算する。</p>	規 格 ・ 仕 様	適 用 基 準	単 位	一般構造物	構造物の鉄筋の加工・組立	t	場所打杭用かご筋	場所打杭用鉄筋かごの加工・組立	t	<p>備 考</p> <p>記載の変更</p> <p>現行どおり</p>
工 種	市場単価 機 労 材	荷 卸	小 運	加 工	小 運	組 立																																						
鉄筋工	○ ○ × ※	し	搬	工	搬	立																																						
区分	異形棒鋼または丸鋼を使用	左記以外を使用																																										
補強材(補強リング)	鉄筋材料費に含む※	材料費・加工費を別途計上																																										
スペーサ	鉄筋材料費に含む※	材料費を別途計上																																										
規 格 ・ 仕 様	適 用 基 準	単 位																																										
一般構造物	構造物の鉄筋の加工・組立	t																																										
場所打杭用かご筋	場所打杭用鉄筋かごの加工・組立	t																																										
規 格 ・ 仕 様	適 用 基 準	単 位																																										
一般構造物	構造物の鉄筋の加工・組立	t																																										
場所打杭用かご筋	場所打杭用鉄筋かごの加工・組立	t																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 1/3																																									

工 種	鉄筋工(太径鉄筋含む)
-----	-------------

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考																																																																																																																																		
現	行	改 正	備 考																																																																																																																																		
<p>2-3 加算率、補正係数 (1) 加算率・補正係数の適用基準</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.3 加算率・補正係数の適用基準</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規格・仕様</th> <th>適用基準</th> <th>記号</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">施 工 規 模</td> <td>標準</td> <td>S<sub>0</sub></td> <td>全体数量</td> </tr> <tr> <td>1工事の施工規模が標準より小さい場合(10t未満)は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。 複数の規格・仕様区分を含む工事の施工規模の判定は、1工事における全規格・仕様の全体数量で判定する。</td> <td>S<sub>1</sub></td> <td>全体数量</td> </tr> </tbody> </table> <p>1) 補正係数1 (必要条件を選択)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正係数</th> <th>時間的制約を受ける場合</th> <th>夜間作業</th> <th>トンネル内作業 法面作業</th> <th>大径鉄筋</th> <th>対象数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">1</td> <td>通常勤務すべし1日の作業時間(所定労働時間)を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>通常勤務すべし時間(所定労働時間)帯を変更して、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>トンネル内の鉄筋組立作業を伴う場合、単価を係数で補正する。</td> <td>1単位当り構造物のうち、太径鉄筋の割合が10%以上20%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K<sub>1</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>勾配が1:1.5より急勾配の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>1単位当り構造物のうち、太径鉄筋の割合が20%以上40%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K<sub>2</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1単位当り構造物のうち、太径鉄筋の割合が40%以上の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td>K<sub>3</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>K<sub>4</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>K<sub>5</sub></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 補正係数2 (1項目を選択)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正係数</th> <th>切梁のある構造物</th> <th>地下構造物</th> <th>橋梁用床版</th> <th>R C 場 所 打 込 ロ ー ス ラ ブ 橋</th> <th>差筋及び枕頭処理</th> <th>対象数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">2</td> <td>切梁のある構造物、立坑及び深礎工の場合、単価を係数で補正する。(H<sub>1</sub>)×(H<sub>2</sub>)×2</td> <td>地表面下、覆工板等に覆われて施工する構造物の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>鋼橋用及びコンクリート橋 (P Cコンボ橋、P C合成桁橋) 用床版(P C床版は除く)の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>R C 場所打ボロースラブ橋の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>差筋もしくは枕頭処理の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>T<sub>1</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>T<sub>2</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>T<sub>3</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>T<sub>4</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>T<sub>5</sub></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 太径鉄筋 (D38 以上D51 以下) の割合が 10% 以上の場合は、係数で補正する。ただし、太径鉄筋の割合が 10% 未満の場合は、係数の補正は行わない。 2. 太径鉄筋の補正係数は、一単位当り構造物の単価を係数で補正する。 3. 太径鉄筋の割合は、以下の方法で計算する。</p> $\text{太径鉄筋の割合} = \frac{1 \text{ 単位当り構造物の設計太径鉄筋質量}}{1 \text{ 単位当り構造物の設計鉄筋質量}}$ <p>(2) 加算率・補正係数の数値</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.4 加算率の数値</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>記号</th> <th colspan="2">1 工 事 当 り の 全 体 数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加算率</td> <td>S<sub>0</sub></td> <td>10 t 以上</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>S<sub>1</sub></td> <td>10 t 未満</td> <td>15%</td> </tr> </tbody> </table>	規格・仕様	適用基準	記号	備考	施 工 規 模	標準	S <sub>0</sub>	全体数量	1工事の施工規模が標準より小さい場合(10t未満)は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。 複数の規格・仕様区分を含む工事の施工規模の判定は、1工事における全規格・仕様の全体数量で判定する。	S <sub>1</sub>	全体数量	補正係数	時間的制約を受ける場合	夜間作業	トンネル内作業 法面作業	大径鉄筋	対象数量	1	通常勤務すべし1日の作業時間(所定労働時間)を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	通常勤務すべし時間(所定労働時間)帯を変更して、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	トンネル内の鉄筋組立作業を伴う場合、単価を係数で補正する。	1単位当り構造物のうち、太径鉄筋の割合が10%以上20%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K <sub>1</sub>			勾配が1:1.5より急勾配の場合、単価を係数で補正する。	1単位当り構造物のうち、太径鉄筋の割合が20%以上40%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K <sub>2</sub>				1単位当り構造物のうち、太径鉄筋の割合が40%以上の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K <sub>3</sub>					K <sub>4</sub>					K <sub>5</sub>	補正係数	切梁のある構造物	地下構造物	橋梁用床版	R C 場 所 打 込 ロ ー ス ラ ブ 橋	差筋及び枕頭処理	対象数量	2	切梁のある構造物、立坑及び深礎工の場合、単価を係数で補正する。(H <sub>1</sub> )×(H <sub>2</sub> )×2	地表面下、覆工板等に覆われて施工する構造物の場合、単価を係数で補正する。	鋼橋用及びコンクリート橋 (P Cコンボ橋、P C合成桁橋) 用床版(P C床版は除く)の場合、単価を係数で補正する。	R C 場所打ボロースラブ橋の場合、単価を係数で補正する。	差筋もしくは枕頭処理の場合、単価を係数で補正する。	T <sub>1</sub>						T <sub>2</sub>						T <sub>3</sub>						T <sub>4</sub>						T <sub>5</sub>	区分	記号	1 工 事 当 り の 全 体 数 量		加算率	S <sub>0</sub>	10 t 以上	0%		S <sub>1</sub>	10 t 未満	15%	<p>現行どおり</p> <p>2) 補正係数2 (1項目を選択)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正係数</th> <th>切梁のある構造物</th> <th>地下構造物</th> <th>橋梁用床版</th> <th>R C 場 所 打 込 ロ ー ス ラ ブ 橋</th> <th>差筋及び枕頭処理</th> <th>対象数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">2</td> <td>切梁のある構造物、立坑及び深礎工(<b>圍削坑内組立て</b>)の場合、単価を係数で補正する。(H<sub>1</sub>)×(H<sub>2</sub>)×2</td> <td>地表面下、覆工板等に覆われて施工する構造物の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>鋼橋用及びコンクリート橋 (P Cコンボ橋、P C合成桁橋) 用床版(P C床版は除く)の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>R C 場所打ボロースラブ橋の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>差筋もしくは枕頭処理の場合、単価を係数で補正する。</td> <td>T<sub>1</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>T<sub>2</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>T<sub>3</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>T<sub>4</sub></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>T<sub>5</sub></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 太径鉄筋 (D38 以上D51 以下) の割合が 10% 以上の場合は、係数で補正する。ただし、太径鉄筋の割合が 10% 未満の場合は、係数の補正は行わない。 2. 太径鉄筋の補正係数は、一単位当り構造物の単価を係数で補正する。 3. 太径鉄筋の割合は、以下の方法で計算する。</p> $\text{太径鉄筋の割合} = \frac{1 \text{ 単位当り構造物の設計太径鉄筋質量}}{1 \text{ 単位当り構造物の設計鉄筋質量}}$ <p>現行どおり</p> <p style="text-align: center;">記載の変更</p>	補正係数	切梁のある構造物	地下構造物	橋梁用床版	R C 場 所 打 込 ロ ー ス ラ ブ 橋	差筋及び枕頭処理	対象数量	2	切梁のある構造物、立坑及び深礎工( <b>圍削坑内組立て</b> )の場合、単価を係数で補正する。(H <sub>1</sub> )×(H <sub>2</sub> )×2	地表面下、覆工板等に覆われて施工する構造物の場合、単価を係数で補正する。	鋼橋用及びコンクリート橋 (P Cコンボ橋、P C合成桁橋) 用床版(P C床版は除く)の場合、単価を係数で補正する。	R C 場所打ボロースラブ橋の場合、単価を係数で補正する。	差筋もしくは枕頭処理の場合、単価を係数で補正する。	T <sub>1</sub>						T <sub>2</sub>						T <sub>3</sub>						T <sub>4</sub>						T <sub>5</sub>	<p>(控え頁)</p> <p style="text-align: center;">2 / 3</p>
規格・仕様	適用基準	記号	備考																																																																																																																																		
施 工 規 模	標準	S <sub>0</sub>	全体数量																																																																																																																																		
	1工事の施工規模が標準より小さい場合(10t未満)は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。 複数の規格・仕様区分を含む工事の施工規模の判定は、1工事における全規格・仕様の全体数量で判定する。	S <sub>1</sub>	全体数量																																																																																																																																		
補正係数	時間的制約を受ける場合	夜間作業	トンネル内作業 法面作業	大径鉄筋	対象数量																																																																																																																																
1	通常勤務すべし1日の作業時間(所定労働時間)を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	通常勤務すべし時間(所定労働時間)帯を変更して、作業時間が夜間(20時～6時)にかかる場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	トンネル内の鉄筋組立作業を伴う場合、単価を係数で補正する。	1単位当り構造物のうち、太径鉄筋の割合が10%以上20%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K <sub>1</sub>																																																																																																																																
			勾配が1:1.5より急勾配の場合、単価を係数で補正する。	1単位当り構造物のうち、太径鉄筋の割合が20%以上40%未満の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K <sub>2</sub>																																																																																																																																
				1単位当り構造物のうち、太径鉄筋の割合が40%以上の場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K <sub>3</sub>																																																																																																																																
					K <sub>4</sub>																																																																																																																																
					K <sub>5</sub>																																																																																																																																
補正係数	切梁のある構造物	地下構造物	橋梁用床版	R C 場 所 打 込 ロ ー ス ラ ブ 橋	差筋及び枕頭処理	対象数量																																																																																																																															
2	切梁のある構造物、立坑及び深礎工の場合、単価を係数で補正する。(H <sub>1</sub> )×(H <sub>2</sub> )×2	地表面下、覆工板等に覆われて施工する構造物の場合、単価を係数で補正する。	鋼橋用及びコンクリート橋 (P Cコンボ橋、P C合成桁橋) 用床版(P C床版は除く)の場合、単価を係数で補正する。	R C 場所打ボロースラブ橋の場合、単価を係数で補正する。	差筋もしくは枕頭処理の場合、単価を係数で補正する。	T <sub>1</sub>																																																																																																																															
						T <sub>2</sub>																																																																																																																															
						T <sub>3</sub>																																																																																																																															
						T <sub>4</sub>																																																																																																																															
						T <sub>5</sub>																																																																																																																															
区分	記号	1 工 事 当 り の 全 体 数 量																																																																																																																																			
加算率	S <sub>0</sub>	10 t 以上	0%																																																																																																																																		
	S <sub>1</sub>	10 t 未満	15%																																																																																																																																		
補正係数	切梁のある構造物	地下構造物	橋梁用床版	R C 場 所 打 込 ロ ー ス ラ ブ 橋	差筋及び枕頭処理	対象数量																																																																																																																															
2	切梁のある構造物、立坑及び深礎工( <b>圍削坑内組立て</b> )の場合、単価を係数で補正する。(H <sub>1</sub> )×(H <sub>2</sub> )×2	地表面下、覆工板等に覆われて施工する構造物の場合、単価を係数で補正する。	鋼橋用及びコンクリート橋 (P Cコンボ橋、P C合成桁橋) 用床版(P C床版は除く)の場合、単価を係数で補正する。	R C 場所打ボロースラブ橋の場合、単価を係数で補正する。	差筋もしくは枕頭処理の場合、単価を係数で補正する。	T <sub>1</sub>																																																																																																																															
						T <sub>2</sub>																																																																																																																															
						T <sub>3</sub>																																																																																																																															
						T <sub>4</sub>																																																																																																																															
						T <sub>5</sub>																																																																																																																															
積算上の注意事項																																																																																																																																					

工 種	鉄筋工(太径鉄筋含む)
-----	-------------

改正理由	一部改正		改正	備考
	現	行	現行	
	<p>(11) 使用クレーンの規格は、25 t吊り以下のトラッククレーン及びラフテレーンクレーンとする。また、30 t吊り以上のトラッククレーン、ラフテレーンクレーン、ケーブルクレーン及びタワークレーンを使用する場合は別途特別調査等による。</p> <p>(12) 随意契約による調整を行う追加工事の取扱いは、現工事の施工規模を考慮せず、単独工事として数量を判定する。</p> <p>(13) エボキン塗装鉄筋の場合も、適用できる。</p>	<p>(11) 使用クレーンの規格は、25 t吊り以下のトラッククレーン及びラフテレーンクレーンとする。<del>なお、使用クレーンの規格や仕様異なる場合は別途考慮する。また、30 t吊り以上のトラッククレーン、ラフテレーンクレーン、ケーブルクレーン及びタワークレーンを使用する場合は別途特別調査等による。</del></p> <p>} 現行どおり</p>		記載の変更
積算上の注意事項	VI-2-①-7			(控え頁) 3/3

工 種	防護柵設置工(ガードレール)
-----	----------------

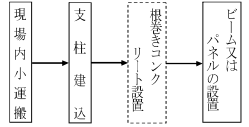
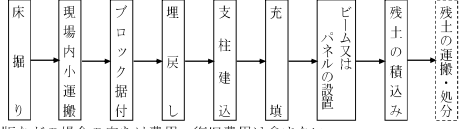
改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考																						
現	行	改 正	備 考																						
	<p>③ 防護柵設置工</p> <p>③-1 防護柵設置工(ガードレール)</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、防護柵設置工(ガードレール)に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 新設・更新、撤去工事。</p> <p>(2) 部材設置、部材撤去。</p> <p>1-2 市場単価が適用出来ない範囲</p> <p>(1) 橋梁建込の場合。</p> <p>(2) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。</p> <p>1) 事故後の復旧工事(設置・撤去)。</p> <p>(3) 特別調査等別途考慮するもの。</p> <p>1) ベースプレート式の設置の場合。</p> <p>2) 2-2市場単価の規格・仕様(表2. 1~2. 8)以外の製品の場合。</p> <p>3) S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。</p> <p>4) 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。</p> <p>5) 離島および山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>6) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用出来ない場合。</p> <p>2. 市場単価の設定</p> <p>2-1 市場単価の構成と範囲</p> <p>市場単価で対応しているのは、機・労・材の○及びフロー図の実線部分である。</p> <p>① 防護柵設置</p> <p>1) 土中建込</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="2">工 種</td> <td colspan="3">市場単価</td> </tr> <tr> <td>機</td> <td>労</td> <td>材</td> </tr> <tr> <td>土中建込</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <div style="margin-left: 20px;"> </div> <p>(注) 1. 土中建込には、床掘り・埋戻し及び穴あけ後の充填材(ブロンアスファルト、砂〔労務費・材料費〕)が必要な場合の作業を含む。ただし、支柱建込箇所が岩盤、舗装版などの場合の穴あけ費用及び舗装版の撤去・復旧費用は含まない。</p> <p>2. 耐雪型については、根巻きコンクリート(労務費・材料費)を含む。</p> <p>3. 耐雪型においてビーム補強金具が必要となる場合の材料費は含まない。</p> <p>2) コンクリート建込</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="2">工 種</td> <td colspan="3">市場単価</td> </tr> <tr> <td>機</td> <td>労</td> <td>材</td> </tr> <tr> <td>コンクリート建込</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <div style="margin-left: 20px;"> </div> <p>(注) 1. 支柱建込箇所がコンクリートなどの場合の穴あけ費用は含まない。ただし、充填材(ブロンアスファルト、砂〔労務費・材料費〕)を含む。</p> <p>2. 耐雪型(コンクリート建込)においてビーム補強金具が必要となる場合の材料費は含まない。</p> <p style="text-align: center;">VI-2-③-1</p>	工 種	市場単価			機	労	材	土中建込	○	○	○	工 種	市場単価			機	労	材	コンクリート建込	○	○	○	<p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、防護柵設置工(ガードレール)に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 新設・更新、撤去工事。</p> <p>(2) 部材設置、部材撤去。</p> <p>1-2 市場単価が適用出来ない範囲</p> <p>(1) 橋梁建込の場合。</p> <p>(2) <del>土木工事標準積算基準書等見積等</del>により別途積算するもの。</p> <p>1) 事故後の復旧工事(<del>設置</del>→撤去)。</p> <p>(3) 特別調査等別途考慮するもの。</p> <p>1) ベースプレート式の<del>設置</del>ガードレールの場合。</p> <p>2) 2-2市場単価の規格・仕様(表2. 1~2. 8)以外の製品の場合。</p> <p>3) S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。</p> <p>4) 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。</p> <p>5) 離島および山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>6) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用出来ない場合。</p>	<p>記載の修正</p>
工 種	市場単価																								
	機	労	材																						
土中建込	○	○	○																						
工 種	市場単価																								
	機	労	材																						
コンクリート建込	○	○	○																						
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																						

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																			
	<p style="text-align: center;">現 行</p> <p>② 部材設置</p> <p>1) レール設置</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="2">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労 材</th> </tr> <tr> <td>レール設置</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">※ ×</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">現場内 小運搬 → レール等設置</p> <p>(注) 1. 標準型・耐雪型にかかわらず適用出来る。 2. 耐雪型におけるビーム補強金具の有無にかかわらず適用出来る。 3. ※については、施工単価入力基準（WB810560）において加算することが出来る。</p> <p>③ 防護柵撤去・部材撤去</p> <p>1) 防護柵撤去</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="2">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労 材</th> </tr> <tr> <td>防護柵撤去</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">レール撤去 → 支柱等撤去 → 積込・運搬・処分</p> <p>(注) 1. 撤去後における仮置き（現場内）の有無にかかわらず適用できる。 2. 耐雪型におけるビーム補強金具の有無にかかわらず適用できる。</p> <p>2) レール撤去</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="2">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労 材</th> </tr> <tr> <td>レール撤去</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">レール撤去 → 積込・運搬・処分</p> <p>(注) 1. 標準型・耐雪型に関わらず適用できる。 2. 撤去後における仮置き（現場内）の有無にかかわらず適用できる。 3. 耐雪型におけるビーム補強金具の有無にかかわらず適用できる。</p> <p>2-2 市場単価の規格・仕様 防護柵設置工（ガードレール）の市場単価の規格・仕様区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 土中建込</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>規 格 ・ 仕 様</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">土中建込</td> <td rowspan="3">塗 装 品</td> <td>Gr-A-4E</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>Gr-B-4E</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>Gr-C-4E</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">メッキ品</td> <td>Gr-Am-4E</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>Gr-Bm-4E</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>Gr-A-4E</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Gr-B-4E</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Gr-Am-4E</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Gr-Bm-4E</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">VI-2-③-2</p>	工 種	市場単価		機	労 材	レール設置	○	※ ×	工 種	市場単価		機	労 材	防護柵撤去	○	/	工 種	市場単価		機	労 材	レール撤去	○	/	区 分	規 格 ・ 仕 様	単 位	土中建込	塗 装 品	Gr-A-4E	m	Gr-B-4E	m	Gr-C-4E	m	メッキ品	Gr-Am-4E	m	Gr-Bm-4E	m	Gr-A-4E	m		Gr-B-4E	m		Gr-Am-4E	m		Gr-Bm-4E	m	<p style="text-align: center;">改 正</p> <p style="text-align: center;">現 行</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>③ 防護柵撤去・部材撤去</p> <p>1) 防護柵撤去</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="2">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労 材</th> </tr> <tr> <td>防護柵撤去</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">レール等撤去 → 支柱等撤去 → 積込・運搬・処分</p> <p>(注) 1. 撤去後における仮置き（現場内）の有無にかかわらず適用できる。 2. 耐雪型におけるビーム補強金具の有無にかかわらず適用できる。</p> <p>2) レール撤去</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="2">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労 材</th> </tr> <tr> <td>レール撤去</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">レール等撤去 → 積込・運搬・処分</p> <p>(注) 1. 標準型・耐雪型に関わらず適用できる。 2. 撤去後における仮置き（現場内）の有無にかかわらず適用できる。 3. 耐雪型におけるビーム補強金具の有無にかかわらず適用できる。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	工 種	市場単価		機	労 材	防護柵撤去	○	/	工 種	市場単価		機	労 材	レール撤去	○	/	記載の変更
工 種	市場単価																																																																					
	機	労 材																																																																				
レール設置	○	※ ×																																																																				
工 種	市場単価																																																																					
	機	労 材																																																																				
防護柵撤去	○	/																																																																				
工 種	市場単価																																																																					
	機	労 材																																																																				
レール撤去	○	/																																																																				
区 分	規 格 ・ 仕 様	単 位																																																																				
土中建込	塗 装 品	Gr-A-4E	m																																																																			
		Gr-B-4E	m																																																																			
		Gr-C-4E	m																																																																			
	メッキ品	Gr-Am-4E	m																																																																			
		Gr-Bm-4E	m																																																																			
		Gr-A-4E	m																																																																			
	Gr-B-4E	m																																																																				
	Gr-Am-4E	m																																																																				
	Gr-Bm-4E	m																																																																				
工 種	市場単価																																																																					
	機	労 材																																																																				
防護柵撤去	○	/																																																																				
工 種	市場単価																																																																					
	機	労 材																																																																				
レール撤去	○	/																																																																				
積算上の注意事項			(控え頁) 2 / 2																																																																			

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																	
	現 行	改 正																																		
	<p>③-2 防護柵設置工 (ガードパイプ)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、市場単価方式による、防護柵設置工 (歩車道境界用ガードパイプ) に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲 (1) 新設・更新、撤去工事。 (2) 部材設置、部材撤去。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲 (1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。 1) 事故後の復旧工事 (撤去・設置)。 (2) 特別調査等別途考慮するもの。 1) 耐雪型を用いる場合。 2) ベースプレート式ガードパイプの場合。 3) 2-2 市場単価の規格・仕様 (表2. 1~2. 5) 以外の製品の場合。 4) 景観型ガードパイプの場合 (G p-A-3 E 4, G p-A-3 E V等)。 5) A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6) 特殊袖ビーム (張出し幅 300mm・500mm のE型袖など) の場合。 7) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 8) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。</p> <p>2. 市場単価の設定 2-1 市場単価の構成と範囲 市場単価に対応しているのは、機・労・材の○及びフロー図の実線の部分である。</p> <p>(1) 防護柵設置</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> <tr> <td>土中建込</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <p>(注) 土中建込には、床掃り・埋戻し及び穴あけ後の充填材 (プロンスファルト、砂 (労務費・材料費)) が必要な場合の作業を含む。ただし、支柱建込箇所が岩盤、舗装版などの場合の穴あけ費用・復旧費用は含まない。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> <tr> <td>コンクリート建込</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <p>(注) 支柱建込箇所がコンクリートなどの場合の穴あけ費用は含まない。ただし、充填材 (プロンスファルト、砂 (労務費・材料費)) を含む。</p> <p>(2) 部材設置 1) パイプ設置</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> <tr> <td>パイプ設置</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">VI-2-③-16</p>	工 種	市場単価			機	労	材	土中建込	○	○	○	工 種	市場単価			機	労	材	コンクリート建込	○	○	○	工 種	市場単価			機	労	材	パイプ設置			○	<p>③-2 防護柵設置工 (ガードパイプ)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、市場単価方式による、防護柵設置工 (歩車道境界用ガードパイプ) に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲 (1) 新設・更新、撤去工事。 (2) 部材設置、部材撤去。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲 (1) <u>土木工事標準積算基準書等見取り</u>等により別途積算するもの。 1) 事故後の復旧工事 (撤去・設置)。 (2) 特別調査等別途考慮するもの。 1) 耐雪型を用いる場合。 2) ベースプレート式ガードパイプの場合。 3) 2-2 市場単価の規格・仕様 (表2. 1~2. 5) 以外の製品の場合。 4) 景観型ガードパイプの場合 (G p-A-3 E 4, G p-A-3 E V等)。 5) A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6) 特殊袖ビーム (張出し幅 300mm・500mm のE型袖など) の場合。 7) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 8) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。</p>	記載の変更
工 種	市場単価																																			
	機	労	材																																	
土中建込	○	○	○																																	
工 種	市場単価																																			
	機	労	材																																	
コンクリート建込	○	○	○																																	
工 種	市場単価																																			
	機	労	材																																	
パイプ設置			○																																	
積算上の注意事項		現行どおり	(控え頁) 1/1																																	



工 種	防護柵設置工(横断・転落防止柵)
-----	------------------

改正理由	一部改正	改正 現行																							
現 行	改 正	備 考																							
<p>③一③ 防護柵設置工(横断・転落防止柵)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、市場単価方式による、柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用出来る範囲 (1) 新設・更新、撤去工事。 (2) 部材設置、部材撤去工事。</p> <p>1-2 市場単価が適用出来ない範囲 (1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。 1) 事故後の復旧工事(設置・撤去)。 (2) 特別調査等別途考慮するもの。 1) 防護柵(P種)〔横断・転落防止柵〕以外の製品の場合。 2) 高さが125cm超の場合。 3) 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 4) アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 5) 勾配2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 6) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 7) その他、規格・仕様等が適合せず市場単価が適用出来ない場合。</p> <p>2. 市場単価の設定 2-1 市場単価の構成と範囲 市場単価で対応しているのは、機・労・材の○及びフロー図の実線部分である。</p> <p>① 防護柵(横断・転落防止柵)設置</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> <tr> <td>土中建込</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×※</td> </tr> </table>  <p>(注) 1. 土中建込には、床掘り・埋戻し及び穴あけ後の充填材(労務費・材料費)が必要な場合の作業を含む。ただし、支柱建込箇所が岩盤、舗装版などの場合の穴あけ費用・復旧費用は含まない。 2. 根巻きコンクリート設置は、必要に応じて計上すること。 3. ※については、施工単価入力基準表(WB810760)で考慮されているため別途計上する必要はない。 なお、根巻きコンクリート設置については、施工単価入力基準表(WB810760)で考慮されているので必要に応じて計上すること。</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> <tr> <td>プレキャストコンクリートブロック建込</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×※</td> </tr> </table>  <p>(注) 1. 支柱建込箇所が岩盤、舗装版などの場合の穴あけ費用・復旧費用は含まない。ただし、プレキャストコンクリートブロック材料費及び充填材(労務費・材料費)を含む。 2. プレキャストコンクリートブロックは、100kg未満に適用する。 3. ※については、施工単価入力基準表(WB810760)で考慮されているため別途計上する必要はない。</p>	工 種	市場単価			機	労	材	土中建込	○	○	×※	工 種	市場単価			機	労	材	プレキャストコンクリートブロック建込	○	○	×※	<p>③一③ 防護柵設置工(横断・転落防止柵)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、市場単価方式による、柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用出来る範囲 (1) 新設・更新、撤去工事。 (2) 部材設置、部材撤去工事。</p> <p>1-2 市場単価が適用出来ない範囲 (1) <del>土木工事標準積算基準書等見取り</del>等により別途積算するもの。 1) 事故後の復旧工事(設置・撤去)。 (2) 特別調査等別途考慮するもの。 1) 防護柵(P種)〔横断・転落防止柵〕以外の製品の場合。 2) 高さが125cm超の場合。 3) 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 4) アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 5) 勾配2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 6) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 7) その他、規格・仕様等が適合せず市場単価が適用出来ない場合。</p> <p>現行どおり</p>	記載の修正	
工 種		市場単価																							
	機	労	材																						
土中建込	○	○	×※																						
工 種	市場単価																								
	機	労	材																						
プレキャストコンクリートブロック建込	○	○	×※																						
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																						

工 種	防護柵設置工(落石防護柵)
-----	---------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																		
現	行	改	正																																		
	<p>③-4 防護柵設置工(落石防護柵)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は市場単価方式による、落石防護柵(ストーンガード)設置及び撤去工に適用する。 なお、市場単価の適用工種は、下記のとおりとする。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲 (1) 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置及び撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付き)は3m、2m)とする。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲 (1) 特別調査等別途考慮するもの。 1) 柵高が1.5m未満、または4mを超える場合。 2) 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。 3) 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付き)で柵高が3mを超える場合。 4) 落雪(せり出し)防護柵の場合。 5) 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。 6) 高エネルギー吸収柵の場合。 7) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 8) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。</p> <p>2. 市場単価の設定 2-1 市場単価の構成と範囲 市場単価で対応しているのは、機・労・材の○及びブロー國の実線の部分である。</p> <table border="1" style="margin-bottom: 10px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> <tr> <td>支柱設置工 (中間及び端材)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 材料の現場内小運搬・持ち上げを含む。 2. 索端金具・Uボルトの材料費及び設置費を含む。</p> <table border="1" style="margin-bottom: 10px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> <tr> <td>ロープ・金網設置工 (間隔保持材付き)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 材料の現場内小運搬・持ち上げを含む。 2. 間隔保持材が必要ない場合は補正係数にて補正すること。</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">VI-2-③-32</p>	工 種	市場単価			機	労	材	支柱設置工 (中間及び端材)	○	○	○	工 種	市場単価			機	労	材	ロープ・金網設置工 (間隔保持材付き)	○	○	○	工 種	市場単価			機	労	材		○	○	○	<p>③-4 防護柵設置工(落石防護柵)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は市場単価方式による、落石防護柵(ストーンガード)設置及び撤去工に適用する。 なお、市場単価の適用工種は、下記のとおりとする。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲 (1) 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置及び撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付き)は3m、2m)とする。 (2) 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲 (1) 特別調査等別途考慮するもの。 1) 柵高が1.5m未満、または4mを超える場合。 2) 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。 3) 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付き)で柵高が3mを超える場合。 4) 落雪(せり出し)防護柵の場合。 5) 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。 6) 高エネルギー吸収柵の場合。 7) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 8) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。 (2) 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。</p>	<p>記載の変更</p> <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>現行どおり</p>	<p>(控え頁)</p> <p>1/2</p>
工 種	市場単価																																				
	機	労	材																																		
支柱設置工 (中間及び端材)	○	○	○																																		
工 種	市場単価																																				
	機	労	材																																		
ロープ・金網設置工 (間隔保持材付き)	○	○	○																																		
工 種	市場単価																																				
	機	労	材																																		
	○	○	○																																		
積算上の注意事項																																					

改正理由	一部改正	改正 現行														
現 行	改 正		備 考													
<p>2-5 直接工事費の算出            直接工事費＝(設計単価(注1)×設計数量)+加算額総合計(注2)            (注1) 設計単価＝標準の市場単価×(1+S<sub>0</sub> or S<sub>1</sub>/100)×(K<sub>1</sub>×K<sub>2</sub>×K<sub>3</sub>×K<sub>4</sub>×K<sub>5</sub>)            撤去の場合：設計単価＝標準の市場単価×(1+S<sub>0</sub> or S<sub>1</sub>/100)×(K<sub>1</sub>×K<sub>2</sub>×K<sub>3</sub>)            (注2) 加算額総合計＝加算額×総数量</p> <p>3. 適用にあたっての留意事項            市場単価の適用にあたっては、以下の点に留意すること。            (1) 支柱は溶融亜鉛メッキ2種(HDZ55)を標準とする。            なお、メッキ+焼付塗装(工場加工)は補正係数(K<sub>4</sub>)により補正を行う。            (2) 金網は亜鉛メッキを標準とする。            なお、亜鉛メッキはJIS G 3552 の内、Z-G S 3種、Z-G S 4種を対象とし、Z-G S 7種(厚メッキ)は補正係数(K<sub>5</sub>)により補正を行う。            (3) ロープ・金網設置工は支柱間隔に関わらず適用できる。            (4) 間隔保持材なしの場合の補正係数(K<sub>4</sub>)により、補正を行った場合の柵高とロープ本数は、下表のとおりである。</p> <table border="1" data-bbox="450 767 748 911"> <caption>表3.1 落石防護柵(間隔保持材なし)</caption> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>規格・仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柵高 1.55m</td> <td>ロープ本数 5本</td> </tr> <tr> <td>柵高 2.00m</td> <td>ロープ本数 6本</td> </tr> <tr> <td>柵高 2.50m</td> <td>ロープ本数 8本</td> </tr> <tr> <td>柵高 3.00m</td> <td>ロープ本数 9本</td> </tr> <tr> <td>柵高 3.50m</td> <td>ロープ本数 11本</td> </tr> <tr> <td>柵高 4.00m</td> <td>ロープ本数 13本</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 撤去の場合の補正係数(K<sub>5</sub>)は、落石防護擁壁の撤去は含まない。            (6) 資材の持ち上げ範囲は10m以下とし、それを超える場合は別途とする。            (7) 排土口(除石開閉口)の有無にかかわらず適用できる。            (8) アンカーの規格・仕様は、φ25×1,000を標準とする。            (9) ステーパーはφ18 3×7G/Oを標準とし、H形鋼を使用したものは対象外とする。            (10) 随意契約により調整を行う場合の取り扱いは、現工事の施工規模を考慮せず、単独工事として数量を判定する。</p>	区 分	規格・仕様	柵高 1.55m	ロープ本数 5本	柵高 2.00m	ロープ本数 6本	柵高 2.50m	ロープ本数 8本	柵高 3.00m	ロープ本数 9本	柵高 3.50m	ロープ本数 11本	柵高 4.00m	ロープ本数 13本	<p>現行どおり</p> <p>3. 適用にあたっての留意事項            市場単価の適用にあたっては、以下の点に留意すること。            (1) 支柱は溶融亜鉛メッキ2種(HDZ177)を標準とする。            なお、メッキ+焼付塗装(工場加工)は補正係数(K<sub>4</sub>)により補正を行う。            (2) 金網は亜鉛メッキを標準とする。            なお、亜鉛メッキはJIS G 3552 の内、Z-G S 3種、Z-G S 4種を対象とし、Z-G S 7種(厚メッキ)は補正係数(K<sub>5</sub>)により補正を行う。            (3) ロープ・金網設置工は支柱間隔に関わらず適用できる。            (4) 間隔保持材なしの場合の補正係数(K<sub>4</sub>)により、補正を行った場合の柵高とロープ本数は、下表のとおりである。</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
区 分	規格・仕様															
柵高 1.55m	ロープ本数 5本															
柵高 2.00m	ロープ本数 6本															
柵高 2.50m	ロープ本数 8本															
柵高 3.00m	ロープ本数 9本															
柵高 3.50m	ロープ本数 11本															
柵高 4.00m	ロープ本数 13本															
積算上の注意事項	VI-2-③-35		(控え頁) 2/2													

工 種	防護柵設置工(落石防止網)
-----	---------------


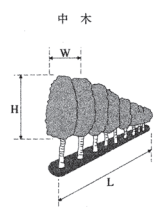
改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																		
現	行	改	正																																		
備	考																																				
<p>③-5 防護柵設置工 (落石防止網)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、市場単価方式による落石防止網（ロックネット）設置工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲 (1) 資材持ち上げ直高が 45m以下で、覆式の鋼製落石防止網（ロックネット）設置工及びポケット式の鋼製落石防止網（ロックネット）設置工のうち支柱がアンカー固定式による場合の新設工事。 (2) 支柱の表面仕様が工場メッキ仕上げ、または現場塗装仕上げ（メッキなし）の場合。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲 (1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。 1) 落石防止網（繊維網）設置工。 (2) 特別調査等別途考慮するもの。 1) ロープ伏工及び密着型安定ネット工による落石予防工の場合。 2) ポケット式の鋼製落石防止網（ロックネット）設置工のうち、支柱が埋め込み式及びミニポケット式（支柱据置式）による場合。 3) アンカー及び支柱の設置がコンクリートの基礎による場合。 4) 支柱の表面仕様がメッキの上に塗装仕上げする場合。 5) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 6) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。</p> <p>2. 市場単価の設定 2-1 市場単価の構成と範囲 市場単価で対応しているのは、機・労・材の○及びフロー図の実線部分である。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> <th rowspan="2">コ ロ ー ン 設 置</th> <th rowspan="2">金 網 設 置</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> <tr> <td>金網・ロープ設置</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">(注) 1. 材料の小運搬・持ち上げを含む。 2. 金網の重ね、端部切断等のロス、クロスクリップ・結合コイル等の必要部材の材料費及び設置費を含む。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> <th rowspan="2">ア ン カ ー 設 置</th> <th rowspan="2">残 土 の 預 込</th> <th rowspan="2">残 土 の 運 搬</th> <th rowspan="2">残 土 処 理</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> <tr> <td>アンカー設置</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">(注) 1. 材料の小運搬・持ち上げを含む。 2. 削孔、アンカー打込み及び充填材注入等の一連作業を含む。 3. アンカー設置時に発生する残土処理（処分費）は含まない。</p>	工 種	市場単価			コ ロ ー ン 設 置	金 網 設 置	機	労	材	金網・ロープ設置	○	○	○			工 種	市場単価			ア ン カ ー 設 置	残 土 の 預 込	残 土 の 運 搬	残 土 処 理	機	労	材	アンカー設置	○	○	○					<p>③-5 防護柵設置工 (落石防止網)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、市場単価方式による落石防止網（ロックネット）設置工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲 (1) 資材持ち上げ直高が 45m以下で、覆式の鋼製落石防止網（ロックネット）設置工及びポケット式の鋼製落石防止網（ロックネット）設置工のうち支柱がアンカー固定式による場合の新設工事。 (2) 支柱の表面仕様が工場メッキ仕上げ、または現場塗装仕上げ（メッキなし）の場合。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲 <del>(1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。</del> <del>(2) 落石防止網（繊維網）設置工。</del> (2-1) 特別調査等別途考慮するもの。 1) ロープ伏工及び密着型安定ネット工による落石予防工の場合。 2) ポケット式の鋼製落石防止網（ロックネット）設置工のうち、支柱が埋め込み式及びミニポケット式（支柱据置式）による場合。 3) アンカー及び支柱の設置がコンクリートの基礎による場合。 4) 支柱の表面仕様がメッキの上に塗装仕上げする場合。 5) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 6) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。 7) 落石防止網（繊維網）設置工。</p>	<p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
工 種		市場単価					コ ロ ー ン 設 置	金 網 設 置																													
	機	労	材																																		
金網・ロープ設置	○	○	○																																		
工 種	市場単価			ア ン カ ー 設 置	残 土 の 預 込	残 土 の 運 搬	残 土 処 理																														
	機	労	材																																		
アンカー設置	○	○	○																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																		

工 種	法面工
-----	-----

改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考
現	行	改 正	備 考
<p>④ 法 面 工</p> <p>④-1 法 面 工</p> <p>1. 適 用 範 囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による法面工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 法面工のうち、モルタル吹付工、コンクリート吹付工、繊維ネット工、機械播種施工による植生工（植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工）、人力施工による植生工（植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工）及び吹付枠工のうち枠内吹付工（モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工）</p> <p>1-2 市場単価が適用出来ない範囲</p> <p>(1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの</p> <p>1) 法面工のうち法面整形工、コンクリート法枠工、法面施肥工、吹付枠工（枠内吹付を除く）及び吹付法面とりこわし工</p> <p>(2) 特別調査等別途考慮するもの</p> <p>1) モルタル・コンクリート吹付工で法面垂直高が 45mを超える場合、または、吹付けのホース延長が 100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が 80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が 25mを超える場合、及び種子散布工で法面垂直高が 30mを超える場合</p> <p>2) 使用植物（種子）に花系及び表 2.6 以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工</p> <p>3) 使用植物（種子）に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工</p> <p>4) 吹付枠工の枠内吹付で、モルタル、コンクリート及び植生基材以外を吹付ける場合</p> <p>5) 植生マット工・繊維ネット工・植生シート工で以下の場合</p> <p>① 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合</p> <p>② 肥料袋付で肥料袋の形状がパイプ状でないもの</p> <p>③ 岩盤法面相当に適用する高規格製品（植生基材封入タイプ等）を使用する場合</p> <p>6) 植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合</p> <p>① 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合</p> <p>② 部分張り（目地張り、千鳥張り、市松張り）の場合</p> <p>③ 公園工事の場合</p> <p>④ 道路植栽工事の場合</p> <p>7) 植生基材吹付工で現場発生木材（チップ材等）を使用する場合</p> <p>8) モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工でラス・アンカーピン等の設置をしない場合</p> <p>9) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合</p> <p>1 0) 夜間作業の場合</p> <p>1 1) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用出来ない場合</p> <p style="text-align: center;">VI-2-④-1</p>	<p>④ 法 面 工</p> <p>④-1 法 面 工</p> <p>1. 適 用 範 囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による法面工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 法面工のうち、モルタル吹付工、コンクリート吹付工、繊維ネット工、機械播種施工による植生工（植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工）、人力施工による植生工（植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工）及び吹付枠工のうち枠内吹付工（モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工）</p> <p>1-2 市場単価が適用出来ない範囲</p> <p>(1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの</p> <p>1) 法面工のうち法面整形工、コンクリート法枠工、<del>法面施肥工</del>、吹付枠工（枠内吹付を除く）及び吹付法面とりこわし工</p> <p>(2) 特別調査等別途考慮するもの</p> <p>1) モルタル・コンクリート吹付工で法面垂直高が 45mを超える場合、または、吹付けのホース延長が 100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が 80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が 25mを超える場合、及び種子散布工で法面垂直高が 30mを超える場合</p> <p>2) 使用植物（種子）に花系及び表 2.6 以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工</p> <p>3) 使用植物（種子）に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工</p> <p>4) 吹付枠工の枠内吹付で、モルタル、コンクリート及び植生基材以外を吹付ける場合</p> <p>5) 植生マット工・繊維ネット工・植生シート工で以下の場合</p> <p>① 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合</p> <p>② 肥料袋付で肥料袋の形状がパイプ状でないもの</p> <p>③ 岩盤法面相当に適用する高規格製品（植生基材封入タイプ等）を使用する場合</p> <p>6) 植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合</p> <p>① 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合</p> <p>② 部分張り（目地張り、千鳥張り、市松張り）の場合</p> <p>③ 公園工事の場合</p> <p>④ 道路植栽工事の場合</p> <p>7) 植生基材吹付工で現場発生木材（チップ材等）を使用する場合</p> <p>8) <del>法面施肥工</del>を使用する場合</p> <p><del>→9)</del> モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工でラス・アンカーピン等の設置をしない場合</p> <p><del>→1 0)</del> 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合</p> <p>1-<del>0</del>1) 夜間作業の場合</p> <p>1-<del>1</del>2) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用出来ない場合</p>	<p style="text-align: center;">記載の修正</p>	<p style="text-align: center;">(控え頁)</p> <p style="text-align: center;">1/2</p>
積算上の注意事項			

工 種	法面工
-----	-----

改正理由	一部改正	改正 現行																																																
現 行		改 正																																																
<p>(3) 機械播種施工による植生工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB810830</td> <td>施工単位</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> <td>J 5</td> <td>J 6</td> </tr> <tr> <td>工 種 区 分</td> <td>吹 付 厚</td> <td>施 工 規 模</td> <td>時間制約を 受ける場合 の 補 正</td> <td>法 面 垂 直 高 に よ る 補 正</td> <td>枠内吹付 の 場 合 の 補 正</td> </tr> <tr> <td></td> <td>① 1 cm ② 2 cm ③ 3 cm ④ 4 cm ⑤ 5 cm ⑥ 6 cm</td> <td>① 1000 m<sup>2</sup>以上(標準) ② 500 m<sup>2</sup>以上 ⑦ 7 cm ⑧ 8 cm ⑨ 10cm</td> <td>① 1000 m<sup>2</sup>以上(標準) ② 500 m<sup>2</sup>以上 1000 m<sup>2</sup>未満 ③ 250 m<sup>2</sup>以上 500 m<sup>2</sup>未満 ④ 250 m<sup>2</sup>未満</td> <td>① 無 ② 有</td> <td>① 無 ② 有</td> <td>① 無 ② 有</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、J 2条件は③～⑨より選択すること。 2. J 1条件で②を選択した場合は、J 2条件は①～③より選択すること。 3. J 1条件で③を選択した場合は、J 2条件は選択する必要はない。 4. J 1条件で④⑤を選択した場合は、J 5、J 6条件は選択する必要はない。 5. J 3条件の施工規模は、1工事に、植生基材吹付工と枠内吹付工(植生基材)がある場合、合計施工数量で判定すること。 6. J 3条件で②～④を選択した場合は、J 4条件は①で固定される。 7. J 5条件の法面垂直高補正は、施工基面から上面に施工する場合の法面垂直高が45mを超え80m以下の場合に②(補正有り)を選択する。ただし、施工基面から下面に施工する場合は、法面垂直高が45mを超え80m以下であっても①(補正無し)を選択すること。 8. 繊維ネットが必要な場合は、「(5) 繊維ネット工 WB810880」により別途計上すること。 9. J 1条件で②を選択した場合でラス張が必要な場合は「第VI編第2章④-2吹付枠工 WB811120」により別途計上することとし、その場合は「法面清掃を必要としない場合」を条件選択すること。 10. 法面整形が必要な場合は「第II編第2章①-1法面整形工」により別途計上すること。 11. 散水養生が必要な場合は「第III編第2章③野芝種子吹付工」により別途計上すること。</p> <p>(4) 人力施工による植生工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB810870</td> <td>施工単位</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>工 種 区 分</td> <td>施 工 規 模</td> <td>時間制約を 受ける場合 の 補 正</td> </tr> <tr> <td></td> <td>① 植生マット工 ② 植生シート工(標準品) ③ 植生シート工(環境品) ④ 植生筋工 ⑤ 筋芝工 ⑥ 張芝工</td> <td>① 1000 m<sup>2</sup>以上(標準) ② 500 m<sup>2</sup>以上1000 m<sup>2</sup>未満 ③ 500 m<sup>2</sup>未満 ④ 500 m<sup>2</sup>以上(標準) ⑤ 300 m<sup>2</sup>以上500 m<sup>2</sup>未満 ⑥ 300 m<sup>2</sup>未満</td> <td>① 無 ② 有</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1条件で①～③を選択した場合は、J 2条件は①～③より選択すること。 2. J 1条件で④～⑥を選択した場合は、J 2条件は④～⑥より選択すること。 3. J 2条件で②～③及び⑤～⑥を選択した場合、J 3条件は①で固定される。 4. 法面整形が必要な場合は「第II編第2章①-1法面整形工」により別途計上すること。 5. 散水養生が必要な場合は「第III編第2章③野芝種子吹付工」により別途計上すること。 6. 植生マット工、植生シート工については、1工事において植生マット工と植生シート工を使用する場合、または植生シート工の標準品と環境品を使用する場合、施工規模は合計施工数量で判定する。</p>		施工歩掛コード	WB810830	施工単位	m <sup>2</sup>	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	工 種 区 分	吹 付 厚	施 工 規 模	時間制約を 受ける場合 の 補 正	法 面 垂 直 高 に よ る 補 正	枠内吹付 の 場 合 の 補 正		① 1 cm ② 2 cm ③ 3 cm ④ 4 cm ⑤ 5 cm ⑥ 6 cm	① 1000 m <sup>2</sup> 以上(標準) ② 500 m <sup>2</sup> 以上 ⑦ 7 cm ⑧ 8 cm ⑨ 10cm	① 1000 m <sup>2</sup> 以上(標準) ② 500 m <sup>2</sup> 以上 1000 m <sup>2</sup> 未満 ③ 250 m <sup>2</sup> 以上 500 m <sup>2</sup> 未満 ④ 250 m <sup>2</sup> 未満	① 無 ② 有	① 無 ② 有	① 無 ② 有	施工歩掛コード	WB810870	施工単位	m <sup>2</sup>	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	工 種 区 分	施 工 規 模	時間制約を 受ける場合 の 補 正		① 植生マット工 ② 植生シート工(標準品) ③ 植生シート工(環境品) ④ 植生筋工 ⑤ 筋芝工 ⑥ 張芝工	① 1000 m <sup>2</sup> 以上(標準) ② 500 m <sup>2</sup> 以上1000 m <sup>2</sup> 未満 ③ 500 m <sup>2</sup> 未満 ④ 500 m <sup>2</sup> 以上(標準) ⑤ 300 m <sup>2</sup> 以上500 m <sup>2</sup> 未満 ⑥ 300 m <sup>2</sup> 未満	① 無 ② 有	<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の修正</p> <p>記載の修正</p>
施工歩掛コード	WB810830	施工単位	m <sup>2</sup>																																															
施工区分	入 力 条 件																																																	
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6																																												
	工 種 区 分	吹 付 厚	施 工 規 模	時間制約を 受ける場合 の 補 正	法 面 垂 直 高 に よ る 補 正	枠内吹付 の 場 合 の 補 正																																												
	① 1 cm ② 2 cm ③ 3 cm ④ 4 cm ⑤ 5 cm ⑥ 6 cm	① 1000 m <sup>2</sup> 以上(標準) ② 500 m <sup>2</sup> 以上 ⑦ 7 cm ⑧ 8 cm ⑨ 10cm	① 1000 m <sup>2</sup> 以上(標準) ② 500 m <sup>2</sup> 以上 1000 m <sup>2</sup> 未満 ③ 250 m <sup>2</sup> 以上 500 m <sup>2</sup> 未満 ④ 250 m <sup>2</sup> 未満	① 無 ② 有	① 無 ② 有	① 無 ② 有																																												
施工歩掛コード	WB810870	施工単位	m <sup>2</sup>																																															
施工区分	入 力 条 件																																																	
各 種	J 1	J 2	J 3																																															
	工 種 区 分	施 工 規 模	時間制約を 受ける場合 の 補 正																																															
	① 植生マット工 ② 植生シート工(標準品) ③ 植生シート工(環境品) ④ 植生筋工 ⑤ 筋芝工 ⑥ 張芝工	① 1000 m <sup>2</sup> 以上(標準) ② 500 m <sup>2</sup> 以上1000 m <sup>2</sup> 未満 ③ 500 m <sup>2</sup> 未満 ④ 500 m <sup>2</sup> 以上(標準) ⑤ 300 m <sup>2</sup> 以上500 m <sup>2</sup> 未満 ⑥ 300 m <sup>2</sup> 未満	① 無 ② 有																																															
積算上の注意事項	VI-2-④-12		(控え頁) 2/2																																															

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																													
	<p style="text-align: center;">現 行</p> <p style="text-align: center;">表2.4 地被類植付工</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>規 格・仕 様</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地被類植付工</td> <td>各 種</td> <td>鉢</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表2.5 植樹管理(せん定)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th colspan="2">規 格・仕 様</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">高木 せん定</td> <td rowspan="2">せ 夏 ん 定 期</td> <td>幹周 60cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>幹周 60cm 以上 120cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">せ 冬 ん 定 期</td> <td>幹周 60cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>幹周 60cm 以上 120cm 未満</td> <td>本</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 夏期せん定とは、樹幹の乱れや繁茂し混みすぎた枝を整えることを目的としたせん定をいう。 冬期せん定とは、自然樹形の骨格枝を作ることを目的としたせん定をいう。(基本せん定ともいう)</p> <p style="text-align: center;">表2.6 植樹管理(せん定)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th colspan="2">規 格・仕 様</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">低木・ 中木 せん定</td> <td rowspan="4">球 形</td> <td>樹高 100 cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>樹高 100 cm 以上 200 cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>樹高 200 cm 以上 300 cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>樹高 100 cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">円筒形</td> <td>樹高 100 cm 以上 200 cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>樹高 200 cm 以上 300 cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">寄 植 せん定</td> <td>低 木</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>中 木</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 低木には、株物、一本立を含む。 2. 寄植せん定の施工数量は低木は植地面積とし、中木は刈り込み後面積(表面積)とする。(図-1参照) 3. 樹木の規格・仕様は、せん定後の高さで判定する。</p> <p style="text-align: center;">(図-1) 寄植せん定・防除の施工面積の判定</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p>低 木</p>  <p>植地面積 (投影面積)</p> </div> <div style="margin-right: 20px;"> <p>中 木</p>  <p>表面積 <math>L \times H \times 2 + L \times W + W \times H \times 2</math> (側面) (天端) (端部)</p> <p>片面の刈り込みをしない場合は、その部分の面積を控除する。</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">VI-2-⑤-4</p>	区 分	規 格・仕 様	単 位	地被類植付工	各 種	鉢	区 分	規 格・仕 様		単 位	高木 せん定	せ 夏 ん 定 期	幹周 60cm 未満	本	幹周 60cm 以上 120cm 未満	本	せ 冬 ん 定 期	幹周 60cm 未満	本	幹周 60cm 以上 120cm 未満	本	区 分	規 格・仕 様		単 位	低木・ 中木 せん定	球 形	樹高 100 cm 未満	本	樹高 100 cm 以上 200 cm 未満	本	樹高 200 cm 以上 300 cm 未満	本	樹高 100 cm 未満	本	円筒形	樹高 100 cm 以上 200 cm 未満	本	樹高 200 cm 以上 300 cm 未満	本	寄 植 せん定	低 木	m	中 木	m	<p style="text-align: center;">改 正</p> <p style="text-align: center;">現 行</p>	<p style="text-align: center;">備 考</p> <p style="text-align: center;">記載の変更</p>
区 分	規 格・仕 様	単 位																																														
地被類植付工	各 種	鉢																																														
区 分	規 格・仕 様		単 位																																													
高木 せん定	せ 夏 ん 定 期	幹周 60cm 未満	本																																													
		幹周 60cm 以上 120cm 未満	本																																													
	せ 冬 ん 定 期	幹周 60cm 未満	本																																													
		幹周 60cm 以上 120cm 未満	本																																													
区 分	規 格・仕 様		単 位																																													
低木・ 中木 せん定	球 形	樹高 100 cm 未満	本																																													
		樹高 100 cm 以上 200 cm 未満	本																																													
		樹高 200 cm 以上 300 cm 未満	本																																													
		樹高 100 cm 未満	本																																													
	円筒形	樹高 100 cm 以上 200 cm 未満	本																																													
		樹高 200 cm 以上 300 cm 未満	本																																													
寄 植 せん定	低 木	m																																														
	中 木	m																																														
	<p style="text-align: center;">現 行 ど お り</p>	<p style="text-align: center;">現 行 ど お り</p> <p style="text-align: center;">表2.5 植樹管理(せん定)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th colspan="2">規 格・仕 様</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">高木 せん定</td> <td rowspan="3">夏 期 せん 定</td> <td>幹周 30cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>幹周 30cm 以上 60cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>幹周 60cm 以上 90cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">冬 期 せん 定</td> <td>幹周 90cm 以上 120cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>幹周 30cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>幹周 30cm 以上 60cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td></td> <td>幹周 60cm 以上 90cm 未満</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td></td> <td>幹周 90cm 以上 120cm 未満</td> <td>本</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 夏期せん定とは、樹幹の乱れや繁茂し混みすぎた枝を整えることを目的としたせん定をいう。 冬期せん定とは、自然樹形の骨格枝を作ることを目的としたせん定をいう。(基本せん定ともいう)</p>	区 分	規 格・仕 様		単 位	高木 せん定	夏 期 せん 定	幹周 30cm 未満	本	幹周 30cm 以上 60cm 未満	本	幹周 60cm 以上 90cm 未満	本	冬 期 せん 定	幹周 90cm 以上 120cm 未満	本	幹周 30cm 未満	本	幹周 30cm 以上 60cm 未満	本		幹周 60cm 以上 90cm 未満	本		幹周 90cm 以上 120cm 未満	本																					
区 分	規 格・仕 様		単 位																																													
高木 せん定	夏 期 せん 定	幹周 30cm 未満	本																																													
		幹周 30cm 以上 60cm 未満	本																																													
		幹周 60cm 以上 90cm 未満	本																																													
	冬 期 せん 定	幹周 90cm 以上 120cm 未満	本																																													
		幹周 30cm 未満	本																																													
		幹周 30cm 以上 60cm 未満	本																																													
	幹周 60cm 以上 90cm 未満	本																																														
	幹周 90cm 以上 120cm 未満	本																																														
積算上の注意事項			<p style="text-align: right;">(控え頁)</p> <p style="text-align: right;">1 / 2</p>																																													

改正理由	一部改正	改 正 現 行	
------	------	------------	--

現	行																																																																																																																																							
<p>(7) 植樹管理 (高木せん定)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WBS11270</td> <td>施工単位</td> <td>本</td> </tr> <tr> <th>施工区分</th> <th colspan="5">入 力 条 件</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <th>J 1</th> <th>J 2</th> <th>J 3</th> <th>J 4</th> <th>J 5</th> </tr> <tr> <td>施 工 内 容</td> <td>施 工 規 模</td> <td>時 間 制 約 補 正</td> <td>夜 間 作 業 補 正</td> <td>施 工 場 所 別 補 正</td> </tr> <tr> <td></td> <td>① 夏期せん定 幹周 60 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>② " " 60 cm 以上 120 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>③ 冬期せん定 " 60 cm 未満</td> <td></td> <td>①無</td> <td>①無</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>④ " " 60 cm 以上 120 cm 未満 (表 4.3)</td> <td></td> <td>②有</td> <td>②有</td> <td>(表 4.5)</td> </tr> </table> <p>(注) J 2条件で①、②を選択した場合は、J 3条件は①で固定される。</p> <p>(8) 植樹管理 (低木・中木せん定)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WBS11280</td> <td>施工単位</td> <td>本</td> </tr> <tr> <th>施工区分</th> <th colspan="5">入 力 条 件</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <th>J 1</th> <th>J 2</th> <th>J 3</th> <th>J 4</th> <th>J 5</th> </tr> <tr> <td>施 工 内 容</td> <td>施 工 規 模</td> <td>時 間 制 約 補 正</td> <td>夜 間 作 業 補 正</td> <td>施 工 場 所 別 補 正</td> </tr> <tr> <td></td> <td>① 球形せん定 樹高 100 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>② " " 100 cm 以上 200 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>③ " " 200 cm 以上 300 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>④ 円筒形せん定 " 100 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑤ " " 100 cm 以上 200 cm 未満</td> <td></td> <td>①無</td> <td>①無</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑥ " " 200 cm 以上 300 cm 未満 (表 4.3)</td> <td></td> <td>②有</td> <td>②有</td> <td>(表 4.5)</td> </tr> </table> <p>(注) J 2条件で①、②を選択した場合は、J 3条件は①で固定される。</p> <p>(9) 植樹管理 (寄植せん定)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WBS11290</td> <td>施工単位</td> <td>㎡</td> </tr> <tr> <th>施工区分</th> <th colspan="5">入 力 条 件</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <th>J 1</th> <th>J 2</th> <th>J 3</th> <th>J 4</th> <th>J 5</th> </tr> <tr> <td>施 工 内 容</td> <td>施 工 規 模</td> <td>時 間 制 約 補 正</td> <td>夜 間 作 業 補 正</td> <td>施 工 場 所 別 補 正</td> </tr> <tr> <td></td> <td>①低木</td> <td></td> <td>①無</td> <td>①無</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>②中木 (表 4.4)</td> <td></td> <td>②有</td> <td>②有</td> <td>(表 4.5)</td> </tr> </table> <p>(注) J 2条件で①、②を選択した場合は、J 3条件は①で固定される。</p>		施工歩掛コード	WBS11270	施工単位	本	施工区分	入 力 条 件					各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	施 工 内 容	施 工 規 模	時 間 制 約 補 正	夜 間 作 業 補 正	施 工 場 所 別 補 正		① 夏期せん定 幹周 60 cm 未満						② " " 60 cm 以上 120 cm 未満						③ 冬期せん定 " 60 cm 未満		①無	①無			④ " " 60 cm 以上 120 cm 未満 (表 4.3)		②有	②有	(表 4.5)	施工歩掛コード	WBS11280	施工単位	本	施工区分	入 力 条 件					各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	施 工 内 容	施 工 規 模	時 間 制 約 補 正	夜 間 作 業 補 正	施 工 場 所 別 補 正		① 球形せん定 樹高 100 cm 未満						② " " 100 cm 以上 200 cm 未満						③ " " 200 cm 以上 300 cm 未満						④ 円筒形せん定 " 100 cm 未満						⑤ " " 100 cm 以上 200 cm 未満		①無	①無			⑥ " " 200 cm 以上 300 cm 未満 (表 4.3)		②有	②有	(表 4.5)	施工歩掛コード	WBS11290	施工単位	㎡	施工区分	入 力 条 件					各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	施 工 内 容	施 工 規 模	時 間 制 約 補 正	夜 間 作 業 補 正	施 工 場 所 別 補 正		①低木		①無	①無			②中木 (表 4.4)		②有	②有	(表 4.5)
施工歩掛コード	WBS11270	施工単位	本																																																																																																																																					
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																																																																																			
	施 工 内 容	施 工 規 模	時 間 制 約 補 正	夜 間 作 業 補 正	施 工 場 所 別 補 正																																																																																																																																			
	① 夏期せん定 幹周 60 cm 未満																																																																																																																																							
	② " " 60 cm 以上 120 cm 未満																																																																																																																																							
	③ 冬期せん定 " 60 cm 未満		①無	①無																																																																																																																																				
	④ " " 60 cm 以上 120 cm 未満 (表 4.3)		②有	②有	(表 4.5)																																																																																																																																			
施工歩掛コード	WBS11280	施工単位	本																																																																																																																																					
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																																																																																			
	施 工 内 容	施 工 規 模	時 間 制 約 補 正	夜 間 作 業 補 正	施 工 場 所 別 補 正																																																																																																																																			
	① 球形せん定 樹高 100 cm 未満																																																																																																																																							
	② " " 100 cm 以上 200 cm 未満																																																																																																																																							
	③ " " 200 cm 以上 300 cm 未満																																																																																																																																							
	④ 円筒形せん定 " 100 cm 未満																																																																																																																																							
	⑤ " " 100 cm 以上 200 cm 未満		①無	①無																																																																																																																																				
	⑥ " " 200 cm 以上 300 cm 未満 (表 4.3)		②有	②有	(表 4.5)																																																																																																																																			
施工歩掛コード	WBS11290	施工単位	㎡																																																																																																																																					
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																																																																																			
	施 工 内 容	施 工 規 模	時 間 制 約 補 正	夜 間 作 業 補 正	施 工 場 所 別 補 正																																																																																																																																			
	①低木		①無	①無																																																																																																																																				
	②中木 (表 4.4)		②有	②有	(表 4.5)																																																																																																																																			

改	正																																																																					
<p>(7) 植樹管理 (高木せん定)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WBS11270</td> <td>施工単位</td> <td>本</td> </tr> <tr> <th>施工区分</th> <th colspan="5">入 力 条 件</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <th>J 1</th> <th>J 2</th> <th>J 3</th> <th>J 4</th> <th>J 5</th> </tr> <tr> <td>施 工 内 容</td> <td>施 工 規 模</td> <td>時 間 制 約 補 正</td> <td>夜 間 作 業 補 正</td> <td>施 工 場 所 別 補 正</td> </tr> <tr> <td></td> <td>① 夏期せん定 幹周 30 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>② " " 30 cm 以上 60 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>③ " " 60 cm 以上 90 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>④ " " 90 cm 以上 120 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑤ 冬期せん定 " 30 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑥ " " 30 cm 以上 60 cm 未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑦ " " 60 cm 以上 90 cm 未満</td> <td></td> <td>①無</td> <td>①無</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑧ " " 90 cm 以上 120 cm 未満 (表 4.3)</td> <td></td> <td>②有</td> <td>②有</td> <td>(表 4.5)</td> </tr> </table> <p>(注) J 2条件で①、②を選択した場合は、J 3条件は①で固定される。</p>		施工歩掛コード	WBS11270	施工単位	本	施工区分	入 力 条 件					各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	施 工 内 容	施 工 規 模	時 間 制 約 補 正	夜 間 作 業 補 正	施 工 場 所 別 補 正		① 夏期せん定 幹周 30 cm 未満						② " " 30 cm 以上 60 cm 未満						③ " " 60 cm 以上 90 cm 未満						④ " " 90 cm 以上 120 cm 未満						⑤ 冬期せん定 " 30 cm 未満						⑥ " " 30 cm 以上 60 cm 未満						⑦ " " 60 cm 以上 90 cm 未満		①無	①無			⑧ " " 90 cm 以上 120 cm 未満 (表 4.3)		②有	②有	(表 4.5)
施工歩掛コード	WBS11270	施工単位	本																																																																			
施工区分	入 力 条 件																																																																					
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																	
	施 工 内 容	施 工 規 模	時 間 制 約 補 正	夜 間 作 業 補 正	施 工 場 所 別 補 正																																																																	
	① 夏期せん定 幹周 30 cm 未満																																																																					
	② " " 30 cm 以上 60 cm 未満																																																																					
	③ " " 60 cm 以上 90 cm 未満																																																																					
	④ " " 90 cm 以上 120 cm 未満																																																																					
	⑤ 冬期せん定 " 30 cm 未満																																																																					
	⑥ " " 30 cm 以上 60 cm 未満																																																																					
	⑦ " " 60 cm 以上 90 cm 未満		①無	①無																																																																		
	⑧ " " 90 cm 以上 120 cm 未満 (表 4.3)		②有	②有	(表 4.5)																																																																	

備 考
記載の変更

}

現行どおり

積算上の注意事項

(控え頁)

2 / 2



工 種	橋梁付属物工
-----	--------

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考
	現 行	改 正	
	<p>⑥橋梁付属物工</p> <p>⑥-1 橋梁用伸縮継手装置設置工</p> <p>1. 適 用 範 囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、橋梁用伸縮継手装置（ジョイント）設置工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 伸縮装置本体質量（ボルト後締めの場合は、本体に付属するアンカーボルトを除く）が、1.8m当り 180 kg以下の伸縮装置（別紙一覧表参照）の新設及び補修工事 で、以下の工事とする。</p> <p>1) 未使用前の確認及び配筋筋等の伸縮装置を新たに設置する工事。</p> <p>2) 1日で完了する急修工事の要請種の伸縮装置補修（取替）工事。</p> <p>3) 土壁に設置する工事で、掘目地を施工する場合。</p> <p>1-2 市場単価を適用出来ない範囲</p> <p>(1) 物別調査等、別途考慮するもの。</p> <p>1) 旧伸縮装置本体質量（ボルト後締めの場合は、本体に付属するアンカーボルトを除く）が、1.8m当り 180 kgを超える補修工事。</p> <p>2) 旧伸縮装置が、鋼製フィンガージョイント及び鋼製スライドジョイント、埋設型伸縮装置の場合。</p> <p>3) 打設コンクリートに樹脂コンクリート、あるいは樹脂モルタルを使用する場合。</p> <p>4) 新設工事で打設コンクリートに繊維強化コンクリートを使用する場合。</p> <p>5) 補修において、はつり部に補強鉄筋のある樹脂コンクリートの場合。</p> <p>6) 仮復旧等を伴う作業。</p> <p>7) ボルト固定による取り替え可能な伸縮装置の場合。</p> <p>8) 離島および山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>9) 鋼味版の場合。</p> <p>10) 補修において、はつり工にウォータージェットを用いる場合。</p> <p>11) その他、規格・仕様が適合せず市場単価を適用出来ない場合。</p>	<p style="text-align: center;">} 現行どおり</p> <p>1-2 市場単価を適用出来ない範囲</p> <p>(1) 物別調査等、別途考慮するもの。</p> <p>1) 旧伸縮装置本体質量（ボルト後締めの場合は、本体に付属するアンカーボルトを除く）が、1.8m当り 180 kg を超える補修工事。</p> <p>2) 旧伸縮装置が、鋼製フィンガージョイント及び鋼製スライドジョイント、埋設型伸縮装置の場合。</p> <p>3) 打設コンクリートに樹脂コンクリート、あるいは樹脂モルタルを使用する場合。</p> <p>4) 新設工事で打設コンクリートに繊維強化コンクリートを使用する場合。</p> <p>5) 補修において、はつり部に補強鉄筋のある樹脂コンクリートの場合、あるいは繊維補強コンクリートの場合。</p> <p>6) 仮復旧等を伴う作業。</p> <p>7) ボルト固定による取り替え可能な伸縮装置の場合。</p> <p>8) 離島および山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>9) 鋼味版の場合。</p> <p>10) 補修において、はつり工にウォータージェットを用いる場合。</p> <p>11) ジョイントの形状に特殊型を使用する場合。</p> <p>1-2) その他、規格・仕様が適合せず市場単価を適用出来ない場合。</p>	記載の修正
積算上の注意事項	VI-2-⑥-1		(控え頁) 1/8

積算上の注意事項

改正理由

一部改正

現

行

【用込関係】

＜参考資料＞ ◆市販標準型可能 橋梁用伸縮装置型一覧表

メーカー社名	伸縮装置 名称	型式	歩道幅		車道幅		橋脚間隔		橋脚間隔		橋脚間隔		橋脚間隔		備考		
			歩道幅	車道幅	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔					
積算	伸縮装置	伸縮装置	MSIII-20,35,50,50F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	橋脚間隔20	
			MSIII-200,350,500,500F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	二車道以上橋脚間隔20
			MA-50,80,110,150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	橋脚間隔20
			MA-500,800,1100,1500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	二車道以上橋脚間隔20
			SP-600K,800K,1100K,1500K	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	二車道以上橋脚間隔20
			TR-50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SS-200,300F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SS-300F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			ST-200,300,400,500,600,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	橋脚間隔20
			ST-800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#
シ	伸縮装置	伸縮装置	SM-20,30,50,70,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	歩道幅20	
			SM-200,300,500,700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	歩道幅20	
			SS-Y, SS-200, 300F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			AL-20,50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			AL-40,50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SBH-40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SBH-80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SS-40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SS-80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SS-160	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※本表に付属するアンカーボルトが、分離可能な「ボルト接続型」の場合は、本体質量に含まない。

VI-2-⑥-5

改

正

改正  
現行

工種

橋梁付属物工

備考

＜参考資料＞ ◆市販標準型可能 橋梁用伸縮装置型一覧表

【用込関係】

＜参考資料＞ ◆市販標準型可能 橋梁用伸縮装置型一覧表

メーカー社名	伸縮装置 名称	型式	歩道幅		車道幅		橋脚間隔		橋脚間隔		橋脚間隔		橋脚間隔		備考		
			歩道幅	車道幅	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔	橋脚間隔					
積算	伸縮装置	伸縮装置	MSIII-20,35,50,50F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	橋脚間隔20	
			MSIII-200,350,500,500F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	二車道以上橋脚間隔20
			MA-50,80,110,150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	橋脚間隔20
			MA-500,800,1100,1500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	二車道以上橋脚間隔20
			SP-600K,800K,1100K,1500K	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	二車道以上橋脚間隔20
			TR-50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SS-200,300F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SS-300F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			ST-200,300,400,500,600,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	橋脚間隔20
			ST-800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#
シ	伸縮装置	伸縮装置	SM-20,30,50,70,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	歩道幅20	
			SM-200,300,500,700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	歩道幅20	
			SS-Y, SS-200, 300F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			AL-20,50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			AL-40,50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SBH-40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SBH-80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SS-40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SS-80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			SS-160	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※本表に付属するアンカーボルトが、分離可能な「ボルト接続型」の場合は、本体質量に含まない。

記載の修正

(控え頁)

積算上の注意事項

改正理由

一部改正

現 行

改 正

改 正  
現 行

工 種

橋梁付属物工

記載の修正

(控え頁)

＜参考資料＞ ◆市販標準型可能 橋梁用伸縮継手型一覧表

製 造 社 名	伸 縮 装 置	【 用 途 別 系 】 【 標 準 系 】												備 考						
		伸縮装置		歩道橋		歩道橋		歩道橋		歩道橋		歩道橋			分 類	本 体 形 式	本 体 組 成			
		名 称	型 番	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋					歩道橋		
		歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	
		歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋
		歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋

VI-2-⑥-6



＜参考資料＞ ◆市販標準型可能 橋梁用伸縮継手型一覧表

製 造 社 名	伸 縮 装 置	【 用 途 別 系 】 【 標 準 系 】												備 考								
		伸縮装置		歩道橋		歩道橋		歩道橋		歩道橋		歩道橋			分 類	本 体 形 式	本 体 組 成					
		名 称	型 番	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋					歩道橋	歩道橋	歩道橋		
		歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	
		歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋
		歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋	歩道橋

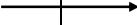
※本表に付属するアンカーボルトが、分類可能な「ボルト規格」の場合は、本体質量に含まない。



改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

製 作 会 社 名	名 称	型 番	伸 縮 装 置		【 用 途 特 性 】		【 標 準 規 格 】		備 考		
			歩道橋用	歩道橋用	非伸縮	伸縮	分 類	本 体 寸 法			
東 亜 工 業 有 限 公 司	YMタイプ	YM-1	○	○	○	○	○	11.88	○	橋梁付属 二輪車取付可能 造	
	YMタイプ	YM-1	○	○	○	○	5.17	23.94	○		
	YMタイプ	YM-20	○	○	○	○	3.98	20.16	○		
	YHTタイプ	YHT-20.35	○	○	○	○	20.30	20.16	○		
	YHT-Nタイプ	YHT-50-N, 70-N, 90-N	○	○	○	○	50~60	20.16~23.94	○		
	YHT-90-N改	YHT-90-N改	○	○	○	○	90	102.6~155.6	○		
	YFSタイプ	YFS-20.30	○	○	○	○	6.24	19.4	○		
	YMFタイプ	YMF-20, 25, 35, 50, 60	○	○	○	○	6.24	65.98~87.68	○		
	ラストアップジョイント (標準用)	67-520, 525, 535, 550, 560	○	○	○	○	20~60	50.38~82.64	○		
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-520, 525, 535, 550, 560	○	○	○	○	20~60	50.4~72.7	○		
中 川 工 業 有 限 公 司	ZAKU	ZAKU165	○	○	○	○	20~60	4.9	41.2~45.9	○	橋梁付属 造
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	

製 作 会 社 名	名 称	型 番	伸 縮 装 置		【 用 途 特 性 】		【 標 準 規 格 】		備 考		
			歩道橋用	歩道橋用	非伸縮	伸縮	分 類	本 体 寸 法			
東 亜 工 業 有 限 公 司	YMタイプ	YM-1	○	○	○	○	○	11.88	○	橋梁付属 二輪車取付可能 造	
	YMタイプ	YM-1	○	○	○	○	5.17	23.94	○		
	YMタイプ	YM-20	○	○	○	○	3.98	20.16	○		
	YHTタイプ	YHT-20.30	○	○	○	○	20~30	20.16	○		
	YHT-Nタイプ	YHT-50-N, 70-N, 90-N	○	○	○	○	50~90	20.16~23.94	○		
	YHT-90-N改	YHT-90-N改	○	○	○	○	90	102.6~155.6	○		
	YFSタイプ	YFS-20.30	○	○	○	○	6.24	19.4	○		
	YMFタイプ	YMF-20, 25, 35, 50, 60	○	○	○	○	6.24	65.98~87.68	○		
	ラストアップジョイント (標準用)	67-520, 525, 535, 550, 560	○	○	○	○	20~60	50.38~82.64	○		
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-520, 525, 535, 550, 560	○	○	○	○	20~60	50.4~72.7	○		
中 川 工 業 有 限 公 司	ZAKU	ZAKU165	○	○	○	○	20~60	4.9	41.2~45.9	○	橋梁付属 造
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	
	ラストアップジョイント (歩道用)	67-620, 625, 635, 650, 660	○	○	○	○	20~60	4.9	62.7~83.0	○	



積算上の注意事項

記載の修正  
(控え頁)  
5/8

改正理由

一部改正

改正  
現 行

備 考

【 用 法 規 格 】

◆市販品適用可能 橋梁用伸縮装置一式表

製 作 会 社 名	伸 縮 装 置 名 称	伸 縮 装 置 型 番	【 用 法 規 格 】			伸 縮 装 置 重 量 (kg/m)	空 間 容 積 (kg/L)	【 材 質 規 格 】			備 考
			伸 縮 装 置 材 質	伸 縮 装 置 材 質	伸 縮 装 置 材 質			伸 縮 装 置 材 質	伸 縮 装 置 材 質	伸 縮 装 置 材 質	
クニミネ工業	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60, 80, 100	○	○	○	8.0	76.0~115.0	○	○	○	標準型付き
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60, 80	○	○	○	8.0	83.0~122.0	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	4.0	52.0~59.0	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	4.0	47.0	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	4.0	41.0~46.0	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	4.0	51.0~55.0	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	6.24	28.1	○	○	○	二次止水材、標準型別添
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	6.24	32.8	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	15.6	55.1~58.3	○	○	○	#
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	15.6	72.0~83.3	○	○	○	#
クニミネ工業	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	15.6	100.0~121.0	○	○	○	#
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	15.6	100.0~121.0	○	○	○	#
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	6.24	65.0~135.7	○	○	○	二次止水材付添
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	3.1	23.0	○	○	○	
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	6.24	23.0	○	○	○	
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	3.1	33.3~40.3	○	○	○	標準型付添
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	6.24	24.7	○	○	○	
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	11.0	102.6	○	○	○	標準型付添、標準型別添
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	11.0	102.6	○	○	○	
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	11.0	102.6	○	○	○	

※本体に付属するアンカー・ボルトが、分離可能な「ボルト後締め」の場合は、本体質量に含まない。

【 用 法 規 格 】

◆市販品適用可能 橋梁用伸縮装置一式表

製 作 会 社 名	伸 縮 装 置 名 称	伸 縮 装 置 型 番	【 用 法 規 格 】			伸 縮 装 置 重 量 (kg/m)	空 間 容 積 (kg/L)	【 材 質 規 格 】			備 考
			伸 縮 装 置 材 質	伸 縮 装 置 材 質	伸 縮 装 置 材 質			伸 縮 装 置 材 質	伸 縮 装 置 材 質	伸 縮 装 置 材 質	
クニミネ工業	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60, 80, 100	○	○	○	8.0	76.0~115.0	○	○	○	標準型付添
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60, 80	○	○	○	8.0	83.0~122.0	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	4.0	52.0~59.0	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	4.0	47.0	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	4.0	41.0~46.0	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	4.0	51.0~55.0	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	6.24	28.1	○	○	○	二次止水材、標準型別添
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	6.24	32.8	○	○	○	
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	15.6	55.1~58.3	○	○	○	#
	ウェルカー・ジョイント	WT-20, 30, 40, 50, 60	○	○	○	15.6	72.0~83.3	○	○	○	#
クニミネ工業	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	15.6	100.0~121.0	○	○	○	#
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	15.6	100.0~121.0	○	○	○	#
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	6.24	65.0~135.7	○	○	○	二次止水材付添
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	3.1	23.0	○	○	○	
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	6.24	23.0	○	○	○	
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	3.1	33.3~40.3	○	○	○	標準型付添
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	6.24	24.7	○	○	○	
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	11.0	102.6	○	○	○	標準型付添、標準型別添
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	11.0	102.6	○	○	○	
	ハイブリットジョイント	HL-125, 150, 175	○	○	○	11.0	102.6	○	○	○	

※本体に付属するアンカー・ボルトが、分離可能な「ボルト後締め」の場合は、本体質量に含まない。

積算上の注意事項

VI-2-⑥-9

記載の修正

(控え頁)  
6/8

改正理由	一部改正		改正	備考								
	現	行	現 行									
	<p><b>⑥-2 橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工</b></p> <p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、市場単価方式による、橋梁用埋設型伸縮継手装置（埋設型ジョイント）設置工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用出来る範囲 (1) 伸縮量が50mm（±25mm）以下の橋梁を対象とし、主に特殊合材（弾性合材）により桁の伸縮を吸収する構造を持つ埋設型伸縮継手装置で、以下の場合に適用する。 1) 未供用部の橋梁及び拉幅部等の埋設型伸縮継手装置を新たに設置する工事。 2) 1日で完了する急速施工の既設橋の伸縮装置補修（取替）工事で、旧伸縮装置が下記の仕様の場合。 ① 「市場単価⑥-1 橋梁用伸縮継手装置設置工」の適用範囲内の製品である場合。 ② 突合わせ目地（無処理目地又は護管系目地の単純なもの）である場合。 ③ 埋設型伸縮装置である場合。 1-2 市場単価が適用できない範囲 (1) 特別調査等、別途考慮するもの。 1) 特殊合材（弾性合材）を用いない鋼製金物による荷重支持型の橋梁用埋設型伸縮継手装置（埋設型ジョイント）。 2) 旧伸縮装置が、鋼製フィンガージョイント及び鋼製スライドジョイントの場合 3) ヘキサロック工法の場合。 4) 打設コンクリートに樹脂コンクリート、あるいは樹脂モルタルを使用する場合。 5) 仮復旧を伴う作業。 6) 離島および山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 7) 補修において、はつり工にウォータージェットを用いる場合。 8) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用出来ない場合。</p> <p><b>2. 市場単価の設定</b> 2-1 市場単価の構成と範囲 市場単価で対応しているのは、機・労・材の○及びフロー図の実線の部分である。</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">工 種</td> <td colspan="2">市場単価</td> </tr> <tr> <td>機</td> <td>労 材</td> </tr> <tr> <td>新設・後付工法 (舗装厚内型)</td> <td>○</td> <td>○ ※</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 伸縮装置本体及び本体に付属する金具等一式は、加算額(本体材料費)により計上する。 2. 作業に必要な資材及び施工に伴う資材のロス等を含む。 3. ※については、施工単価入力基準表(WB811710)で考慮されているため別途計上する必要はない。</p>		工 種	市場単価		機	労 材	新設・後付工法 (舗装厚内型)	○	○ ※	<p>現行どおり</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲 (1) 特別調査等、別途考慮するもの。 1) 特殊合材（弾性合材）を用いない鋼製金物による荷重支持型の橋梁用埋設型伸縮継手装置（埋設型ジョイント）。 2) 旧伸縮装置が、鋼製フィンガージョイント及び鋼製スライドジョイントの場合 3) ヘキサロック工法の場合。 4) 打設コンクリートに樹脂コンクリート、あるいは樹脂モルタルを使用する場合。 5) 補修において、はつり部に補強鉄筋のある樹脂コンクリート、あるいは繊維補強コンクリートの場合。 6) 仮復旧を伴う作業。 7) 離島および山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 8) 補修において、はつり工にウォータージェットを用いる場合。 9) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用出来ない場合。</p>	記載の修正
工 種	市場単価											
	機	労 材										
新設・後付工法 (舗装厚内型)	○	○ ※										
積算上の注意事項	VI-2-⑥-11			(控え頁) 7/8								

工 種	橋梁付属物工
-----	--------

積算上の注意事項	<p style="text-align: center;">修正理由</p> <p style="text-align: center;">一部改正</p>	<p style="text-align: center;">現 行</p>	<p style="text-align: center;">改 正</p>	<p style="text-align: center;">改 正</p>	備考
				<p style="text-align: center;">現 行</p>	
<p style="text-align: center;">積算上の注意事項</p>	<p style="text-align: center;">一部改正</p>	<p style="text-align: center;">現 行</p>	<p style="text-align: center;">改 正</p>	<p style="text-align: center;">改 正</p>	<p style="text-align: center;">備考</p>

＜参考資料＞ ◆市橋単価適用可能 橋梁用理型伸縮継手設置一覧表

製 作 会 社 名	伸 縮 装 置 名 称	【 橋 梁 用 】										備 考			
		年 度 区 分		設 置 方 向		設 置 部 位		新 設 工 法		伸 縮 量			材 料 区 分		
		前 年	後 年	直 交	斜 交	橋 脚	橋 台	先 張	後 張	伸 縮 量 (mm)	伸 縮 率 (%)				
アオイ化学工業	カストップジョイント250U	○	○	○	○	○	○	○	○	30.0	○	8720/917	500	75	50間 50mm以下
山	MMBジョイントDS型	○	○	○	○	○	○	○	○	20	○	見320/917	250	50	50間 50mm以下
東洋アパリック工業	インナージョイント	○	○	○	○	○	○	○	○	30(±15)	○	DS合材	400	75	鉄骨付非鉄鋼伸縮材
ヒーローック工業	シーレスジョイントSJM	○	○	○	○	○	○	○	○	50.0	○	74627	500	75	50間 60mm 継ぎ足可
メソナンス九州	シーレスジョイントSJP	○	○	○	○	○	○	○	○	30.0	○	71427	400(400)	40(40)	50間 100mm 継ぎ足不可
東亜ゴム 旭化成	MMBジョイント	○	○	○	○	○	○	○	○	40	○	71477502	500	50	
東亜ゴム 旭化成	クマジョイント	○	○	○	○	○	○	○	○	50.0	○		500	75	

※1. 断面寸法は、実際の設計に合わせて決定する。  
 ※2. 標準断面寸法が ( ) となっている規格については、床版幅置き寸法を表す。



＜参考資料＞ ◆市橋単価適用可能 橋梁用理型伸縮継手設置一覧表

製 作 会 社 名	伸 縮 装 置 名 称	【 橋 梁 用 】										備 考			
		年 度 区 分		設 置 方 向		設 置 部 位		新 設 工 法		伸 縮 量			材 料 区 分		
		前 年	後 年	直 交	斜 交	橋 脚	橋 台	先 張	後 張	伸 縮 量 (mm)	伸 縮 率 (%)				
アオイ化学工業	カストップジョイント250U	○	○	○	○	○	○	○	○	30.0	○	8720/917	500	75	50間 50mm以下
山	MMBジョイントDS型	○	○	○	○	○	○	○	○	40.0	○	M120/917	250	50	50間 50mm以下
東洋アパリック工業	インナージョイント	○	○	○	○	○	○	○	○	30(±15)	○	DS合材	400	75	鉄骨付非鉄鋼伸縮材
ヒーローック工業	シーレスジョイントSJM	○	○	○	○	○	○	○	○	50.0	○	71427	500	75	50間 60mm 継ぎ足可
メソナンス九州	シーレスジョイントSJP	○	○	○	○	○	○	○	○	30.0	○	71427	400(400)	40(40)	50間 60mm 継ぎ足可
東亜ゴム 旭化成	MMBジョイント	○	○	○	○	○	○	○	○	40	○	71477502	500	50	
東亜ゴム 旭化成	クマジョイント	○	○	○	○	○	○	○	○	50.0	○	71477502	500	75	

※1. 断面寸法は、実際の設計に合わせて決定する。  
 ※2. 標準断面寸法が ( ) となっている規格については、床版幅置き寸法を表す。

記載の修正



工 種	道路標識設置工
-----	---------

改正理由	一部改正	改正 現行												
現	行	改	正											
<p>⑧ 道路標識設置工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による道路標識設置工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 道路標識の標識柱設置、標識板設置及びコンクリート基礎設置工事</p> <p>(2) 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去及びコンクリート基礎撤去工事</p> <p>(3) 道路標識の更新工事</p> <p>1-2 市場単価が適用出来ない範囲</p> <p>(1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの</p> <p>1) 内部照明式の標識板の設置及び撤去工事</p> <p>2) 外部照明式の標識板と照明設備の設置及び撤去工事</p> <p>3) 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置及び撤去工事</p> <p>(2) 特別調査等別途考慮するもの</p> <p>1) 道路管理者以外が行う標識工事</p> <p>2) 雪害防止板の設置及び撤去</p> <p>3) 標識柱・基礎設置（路側式）で、白色、景観色（標準3色）以外の塗装色製品を購入し設置する場合</p> <p>4) 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事</p> <p>5) 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合</p> <p>6) 道路照明柱を設置、撤去する場合</p> <p>7) 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合</p> <p>8) 標識板設置において、部分補修（リベット止め、シール貼りなど）の場合</p> <p>9) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なるを判断される地域の場合</p> <p>10) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用出来ない場合</p> <p>2. 市場単価の設定</p> <p>2-1 市場単価の構成と範囲</p> <p>市場単価で対応しているのは、機務材の○及びフロー図の実線部分である。</p>		<p>8) 標識板設置において、部分補修（リベット止めアルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど）の場合</p>	備考											
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>標識柱・基礎設置 (路側式) 〔単柱式・複柱式〕</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 型枠は、スパイラル形式を含む。 2. 舗装版砕石及び撤去、土留に要する費用、舗装版復旧、残土運搬及び残土処分等は含まない。 3. 特殊養生、雪寒飯囲いのための機械経費、労務費、材料費は含まない。</p>		工 種	市場単価			機	労	材	標識柱・基礎設置 (路側式) 〔単柱式・複柱式〕	○	○	○		記載の修正
工 種	市場単価													
	機	労	材											
標識柱・基礎設置 (路側式) 〔単柱式・複柱式〕	○	○	○											
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>標識柱設置 (片持式・門型式)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>※</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ※については、施工単価入力基準表(WB812120又はWB812130)で考慮されているため、別途計上する必要はない。</p>		工 種	市場単価			機	労	材	標識柱設置 (片持式・門型式)	○	○	※		
工 種	市場単価													
	機	労	材											
標識柱設置 (片持式・門型式)	○	○	※											
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>標識基礎設置 (片持式・門型式)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>		工 種	市場単価			機	労	材	標識基礎設置 (片持式・門型式)	○	○	○		
工 種	市場単価													
	機	労	材											
標識基礎設置 (片持式・門型式)	○	○	○											
積算上の注意事項	VI-2-⑧-1		(控え頁) 1/1											

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																				
	現 行	改 正																					
<p>2-4 加算額</p> <p>(1) 加算額の適用基準</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.11 加算額の適用基準</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">規 格 ・ 仕 様</th> <th>適 用 基 準</th> <th>単 位</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">加算額</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">視線誘導標</td> <td>防塵型 (プロペラ型)</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">面</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">対象数量</td> </tr> <tr> <td>反射体 径 φ100以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>反射体 径 φ300</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>さ や 管</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">本</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 防塵型(プロペラ型)の加算額は、反射体1面当りの単価であり、両面防塵型を使用する場合は、視線誘導標1本当り2面分を加算する。</p> <p>2-5 直接工事費の算出            直接工事費=設計単価(注1)×設計数量+加算額総金額(注2)            (注1) 設計単価=標準の市場単価×(1+S<sub>0</sub> or S<sub>1</sub> or S<sub>2</sub>/100)×(K<sub>1</sub>×K<sub>2</sub>)            (注2) 加算額総金額=加算額×使用数量</p> <p><b>3. 適用にあたっての留意事項</b>            市場単価の適用にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>材料を含まない設置手間(機・労)の算出は、次式による。(境界杭・境界線は除く)              設置手間=(設置単価(標準の市場単価)×加算率×補正係数)-材料費</li> <li>視線誘導標の規格・仕様の留意点は、以下のとおりである。             <ol style="list-style-type: none"> <li>反射体材質 : ボリカーボネートおよび同等品。</li> <li>支柱材質 : 鋼管、樹脂および同等品。ただし、アルミは除く。</li> </ol> </li> <li>根巻き基礎一体型の境界杭を用いる場合には、「根巻き基礎無し」の価格を用いる。</li> <li>道路線の規格・仕様の留意点は、以下のとおりである。             <ol style="list-style-type: none"> <li>設置幅 : 本体の寸法ではなく、道路上に設置したときの幅である。</li> </ol> </li> <li>随意契約による調整を行う追加工事の取扱いは、現工事の施工規模を考慮せず、単独工事として数量を判定する。</li> </ol>	規 格 ・ 仕 様		適 用 基 準	単 位	備 考	加算額	視線誘導標	防塵型 (プロペラ型)	面	対象数量	反射体 径 φ100以下			反射体 径 φ300					さ や 管	本		<p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
規 格 ・ 仕 様		適 用 基 準	単 位	備 考																			
加算額	視線誘導標	防塵型 (プロペラ型)	面	対象数量																			
		反射体 径 φ100以下																					
		反射体 径 φ300																					
		さ や 管	本																				
積算上の注意事項	VI-2-⑨-8		(控え頁) 1/1																				

改正理由	一部改正		改正 現行	備考																																																													
現	行		改	正																																																													
<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <table border="1"> <caption>代表機材規格一覧</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格	備考	機械	K1	—	K2	—	K3	—	労務	R1	—	R2	—	R3	—	R4	—	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	Z2	—	Z3	—	Z4	—	市場単価	S	—	→	<p>2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <table border="1"> <caption>代表機材規格一覧</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 <del>1.2号</del> バトロール給油</td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格	備考	機械	K1	—	K2	—	K3	—	労務	R1	—	R2	—	R3	—	R4	—	材料	Z1	軽油 <del>1.2号</del> バトロール給油	Z2	—	Z3	—	Z4	—	市場単価	S	—	記載の変更
項目	代表機材規格	備考																																																															
機械	K1	—																																																															
	K2	—																																																															
	K3	—																																																															
労務	R1	—																																																															
	R2	—																																																															
	R3	—																																																															
	R4	—																																																															
材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油																																																															
	Z2	—																																																															
	Z3	—																																																															
	Z4	—																																																															
市場単価	S	—																																																															
項目	代表機材規格	備考																																																															
機械	K1	—																																																															
	K2	—																																																															
	K3	—																																																															
労務	R1	—																																																															
	R2	—																																																															
	R3	—																																																															
	R4	—																																																															
材料	Z1	軽油 <del>1.2号</del> バトロール給油																																																															
	Z2	—																																																															
	Z3	—																																																															
	Z4	—																																																															
市場単価	S	—																																																															
積算上の注意事項				(控え頁) 1/1																																																													